

福祉情報誌

暮らしに役立つ、ちょっとわくわくすることがある、そんな情報を贈ります。

平成23年6月21日(毎週火曜日) 増刊 AJU通巻10047号

昭和54年8月1日低料第三種郵便物認可

発行所/東海身体障害者団体定期刊行物発行協会

名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター4F

AJU自立の家

第112号

2011年6月20日号

定価**250円**

編集/社会福祉法人AJU自立の家
福祉情報誌発行委員会
発行/AJU車いすセンター
わだちコンピュータハウス
連絡先/〒466-0025
名古屋市昭和区下横町 1-3-3
わだちコンピュータハウス内
TEL(052)841-9888
FAX(052)841-1015
E-mail: f-joho@aju-cil.com

テーマ

チャンス
change
chance



絵 森 美由貴

はじめの一步をふみだしたあなたへ

- | | |
|-------------------------------|-----------------------|
| ●特集 | ●旅の空から..... 25 |
| 東日本大震災と障害者..... 1 | ●トラベル情報..... 28 |
| ●あなたの声に応えます | スイス周遊10日間の旅 |
| ダスキン海外旅行記 Part3 | 夢の王国復活! |
| ～イギリス編～..... 6 | ディズニーリゾートお値打ちの旅 |
| 札幌市パーソナルアシスタンス制度 Part2..... 9 | 第 56 回 一宮七タまつり |
| ●体験レポート | 他 |
| マッソーの家探し Part2..... 13 | ●福祉用具のリサイクル情報..... 32 |
| 熟年(?)“でつ”のお伊勢参りと | ●読者のこえ・いろいろ情報..... 33 |
| ハーフマラソン..... 16 | 災害時要援護者の避難支援セミナー |
| リニア・鉄道館に行ってきました!..... 20 | ひかり鍼灸院 体・験・談! |
| ●かつきのページ..... 23 | 木曽三川公園センター い・ろ・い・ろ |
| ●グルメな調査隊 第66弾..... 24 | ウォーターボールに挑戦しよう! |
| ECO CAFE KUNYOSHI 水と光のレストラン | 他 |

被災地について感じたこと

僕は AJU 自立の家ピア名古屋で働いている浅野誠一です。

重度の脳性まひで電動車いすを使用し、言語障害のためトーキングエイドを使用しています。自立生活歴は 17 年。サマリアハウス福祉ホームを経て、地域で一人暮らしをしています。

5 月 2 日から 5 日まで東北の被災地に行ってきました。これまでにない災害を自分の目を見たかったのと、東北の障害者の現状を知りたかったからです。



岩手の現状

2 日(月) 19:00	名古屋出発、リフト付車両にて移動、移動中仮眠
3 日(火) 08:00	仙台到着
12:30	盛岡に到着
12:45	被災地障がい者センターいわてで八幡さんと会う
夜	電動車いすの充電のため、道の駅のトイレで 3 時間仮眠、その後リフト車の中で朝まで寝た

3 日、被災地障がい者センターいわて事務局の八幡さんから岩手の現状を聞きました。

- ヘルパー事業所は社協とニチイだけ。
- 重度訪問介護や 2 級のヘルパー養成をしようと思っても、実習先の自立生活している当事者がいない。養成できても一度に 2・3 人が限度。
- 地域で暮らす、地域へ出る障害者が極端に少ない。
- 被災していなくても在宅は在宅。震災以前の問題も、区別無く対応している。
- 「被災地障害者センター」なのに障害当事者がいない。
- 自立生活をしている障害者 求む！！

とのことでした。

自立生活をしている障害者はほとんどいないという中で、困った時には施設に入りやすい。障害者に自立生活の選択肢がないということです。

なぜ在宅から一人暮らししようと思う障害者が出てこないのだろうか、と感じました。地域性かもしれないけど、自立生活を活発にやっている地域のリーダーが一定の期間そこに住んで運動した

方が良いと思いました。



被災地障がい者センターいわてにて



CIL もりおかにて



海岸線を南下

4 日(水) 06:00	起床
07:00	宮古市田老町
09:00	宮古市 山田町
10:00	大槌町
11:00	釜石市
11:45	大船渡市 福祉施設：さんりくの園
12:35	陸前高田市～気仙沼市へ

4 日も移動中の車の中で仮眠。3 日間まともに寝ていなくて睡眠不足がこたえました。

宮古市では、壊れた市民野球場の残骸が辺り一面にありました。田老町。ここも栄えていた町だったと思います。その後で港の方にも行きました。海の水で流された風景が一面にありました。防波堤には、50 cmぐらいの厚さの扉が折れ曲がった状態で残っていました。津波の凄さを感じました。

大槌町ではさんりくの園という施設に行きました。ここは、身体障害者や高齢者の入所施設などが集まっていた所です。建物が入れそうな所だったので中を見てきたのですが、すでに備品とかは片づけられていました。



視察ルート



市民球場の残骸



さんりくの園



ドリーム・ゲートにて

4日の夕方、名取市のドリーム・ゲートという自立生活センターに行きました。そこでスタッフの藤本さんから色々話を聞いて、地震3日目に入浴の介助依頼があったけど、食事まともに食べられない人もいる（電気、ガス、水道のインフラが戻っていない）中、お風呂の依頼は「ちょっと常識はずれでしょ」と断ったそうです。

僕も藤本さんに同感で、障害者の意識でも、幅広いな、と思いました。

今回、行って色々考えることができ、可能ならまた行きたいと思いました。



CIL たすけっと井上朝子さんに聞く

大震災と障害者の被災体験

5月4日午後、仙台のCIL たすけっとを訪ね、事務局長の井上朝子(ともこ)さんと、スタッフ菊池さんから、発災当時の様子や、その後の被災障害者への支援の状況などをうかがいました。

(みずたに)



🧐 避難所へ避難したものの

震災当日の夕方、たすけっとの利用者はそれぞれ自宅近くの指定避難所に向かった。発災直後に健常者スタッフが利用者宅を1軒1軒自転車でもわり、1箇所の避難所に固まると大変だろうと、最寄りの避難所への避難を呼びかけた。

井上さんの避難所＝長町小学校には、すでに1000人近くの住民が避難してきていて体育館は埋め尽くされていた。一度入ってしまうと動けない。方向転換すらままならず、誰かにぶつかる心配があった。別の校舎にある障害者用トイレに行くため体育館から出ることもできないし、体育館内のトイレも大行列であった。余震も続いた。

日が暮れて寒くなった。当日は地震直後に雪が降った。「並の雪ではなくて、バケツをひっくり返したような大粒の雪」。それまですごく晴れていたのに、「見たことのない雪」だった。いきなり寒くなった。避難所にいるよりは事務所に戻った方がよいと判断し、真っ暗な中を懐中電灯で照らしながら、何とか体育館から出た。事務所から迎えに来た車に乗って事務所に向かった。

スタッフは他の避難所も回った。どこも一般の避難者が先に入り込んでいて、トイレは使えないし、事務所の方がよいと思った。結局、たすけっとにはヘルパーも入れて15人ほど集まった。



井上朝子さんとCIL たすけっと

井上さんは岩手県二戸市出身。青森に近かったので、八戸市の養護学校へ越境(越県)入学、施設で12年間過ごした。自立生活運動には、自分より両親らが興味を持っていた。父母会主催でマイケルウィンターや安積遊歩さんら呼んで講演会を開いていた。小さい頃から連れ回されていたが、当時は興味なく、むしろプレッシャーに感じていた。中学校の時、一人暮らししている先輩がいて、初めて興味を持った。調べていったらいつの間にか自分も自立生活運動に入っていた。

CIL 盛岡ができるのと、自分の高校卒業が同時期だった。在学中はCIL 盛岡がなかったので、岩手で生活するよりは仙台に来てしまった方がよいと思った。仙台は学生が多いし、雪は少なく、交通の便がよかったから。支援費制度が始まる2003年のことだった。

当時二戸市からは125時間しか出なくて、世帯分離のために奔走した。当初は大学進学の前だったので、大学生が世帯分離するなんてとんでもないと役所から言われて、結構闘った。そうこうしているうちに、たすけっとに雇ってもらえることになった。

現在、たすけっとの事務局スタッフは健常者、障害者5名ずつ、合わせて10名。井上さんは事務局長。代表の及川さんは言語障害を伴う重度の脳性まひで、東北福祉大学を卒業して社会福祉士を取得した。一人暮らしを始めたのは井上さんの方が先だった。たすけっとは、元もとボランティア団体として8年程活動していたが、2003年支援費スタートによりヘルパー事業所。井上さんは第1号利用者。

発電機でラジオを聞き、携帯を充電した。携帯はつながらなかった。PHSの方が強くて、Willcomが一番早く3日目くらいにつながった。auやsoftbankはつながらなかった。被災地の方が逆に情報が入らない。

😞 障害者の生活を直撃

発災当初、ヘルパー自身が被災して自宅から出ることが難しかった。車で来ているヘルパーが多いことからガソリン不足による移動制約、加えて家族の中に幼少の子どもや高齢家族がいるため普段通り働けない人が多かった。震災から2週間くらいは毎日がスクランブルで、正職に不休で頑張ってもらった。それでも手が足りなくて、利用者2名に対して1名のスタッフで対応することがあった。自宅の掛け持ちは難しいため、メンバーにも事務所に来てもらい、3日ほど一緒に寝泊まりした。事務所の床の上に布団を敷いて寝た。女性は奥の相談室に。

たすけっとのカベや床には地震による亀裂ができ、耐震診断を受けるまでは倒壊の恐れがあった。

「少人数に分かれて避難しよう」と決め、3次避難を開始した。井上さんたちは児童館に避難し、そこが閉鎖されるまでの3日間ほどを過ごした。

「発災以来スタッフは今も不休で働き続けており、倒れるのではないかと心配」と井上さん。

😞 自宅には戻ったものの

井上さんの自宅はマンションの9階。エレベータが動かず、震災から1週間ほど自宅に戻れなかった。岩手の実家から親が出てきて、実家に戻れという話すら出た。

3月11日の本震の時はたすけっとの事務所に、



3月21日自宅にて

4月7日の余震の時は自宅にいて、翌8日にヘルパーに負われて降りてきた。「閉じ込められるのは怖いし、

ヘルパーと一緒にいても怖かった」9階なので余計に揺れた。車いすのタイヤがバコバコ浮いてしまって、倒れるのではないかと考えた。」

本震よりも余震で倒れる家も多かった。土留めしているところが割れているところがあり、「これから雨の時期で地盤が緩んで心配」という。

余震も続いて怖いので今のマンションから引っ越ししようかと考えているが、家を失った人優先のため、なかなか物件が見つからない。

😞 被災地障害者支援

本震翌日からCIL たすけっとは被災者の訪問を開始。在宅障害者の安否確認と救援物資の届けた。



また、たすけっとを拠点として、「被災地障がい者センターみやぎ」の救援ボランティアが活動を展開している。女川町や石巻市の現場にも行っているが、潮位を調べていかないと帰って来なくなる。先日も潮位を忘れていて、30cmばかりながら慌てて帰ってきた人がいる。地盤沈下に加えて堤防が壊れて大変とのこと。

津波の影響で1階は流されても建物は建っていて2階に住み続けている人たちがいる。その中には障害者もいる。現在も調査しているが、情報を掴むのが難しい。

在宅障害者の中には、知的の人で、震災以来パニックになり、未だに自宅に戻れない車中生活の人がいる。精神の人は比較的平気な様子だが、地震よりも作業所が再開できず日中活動の場を失った影響が大きかった。

ある作業所では避難中にメンバーが1人はぐれていなくなった。油が浮かぶ真っ暗な水の中を、スタッフが必死に搜索した。「もう浮いているかも知れない」。水の中に手を突っ込んで、死体ではないかと思われるモノを掴んでは探し回った。翌日になって、水の中に孤立した避難所のようなところに避難していた一群が自衛隊によって見つかり、

無事その中にいることが分かった。

トイレが困難な人がいて、避難所にポータブルトイレを導入した。役所の決済を待っていたら1週間かかるため、たすけっとから急ぎょ届けた。ポータブルトイレは入れたものの、内開き扉が引っかかるので「外開きに直したらよい」と提案。ちょうつがい直すのに決済が必要で、結局1週間かかったらしい。行政のやることは、時間がかかりすぎ、必要な支援がその時その場で届かない。

停電中の地域にはエアーマットを使えない障害者がいた。発電機を探しまくって届けた。

義足を津波で流されて歩けなくなった人の場合、それまでは自分で歩いて排泄していたのができなくなった。被災した自宅の2階に住んでいて、今も横になっている。義足の申請をしているが2ヶ月先になるとのこと。比較的軽度な人でも、震災により困難が増しているという情報が入ってくる。

家族介護中心だった在宅障害者からのSOSが増えるなど、震災前からの問題が顕在化。「弱い人に負担がかかるシステムの矛盾を社会に訴えたい」と井上さんらは話す。

☹️ 安否確認

5月4日現在、行政による安否確認や障害者の追跡調査はまだなされていない。石巻市では、GW明けからJDF（日本障害者フォーラム）と協力して専門調査員による安否確認と個別ニーズ調査が行われる。認定調査やサービス受給者名簿を中心に、役所の要援護者名簿の開示を受けて実施。困難を抱えている軽度の知的の人や手帳をもっていない精神の人もいて、名簿から漏れてしまうことが心配。

関わった方がよいと紹介されて本人の元に行っても、ご本人からは「迷惑だ」という場合もある。被災地障がい者センターの名前に「障がい者」が入っているだけでも不快だという人もいて難しい。近所の人から「大変そうだから行ってあげて」と言われて出かけても、「私は障害者じゃない」と否定されると仕方ない。

石巻市に要援護者情報を聞きにいったが、個人

情報保護を理由に開示してもらえなかった。市では津波被害にあったが2階に住み続けている人を把握しており、医療チームによる健康調査を実施している。すぐにでも入院が必要な重篤な人も見つかった。名簿はある。医師は権威があるから入りやすい。JDFも国から協力するようにとのお墨付きがあるので入れるらしい。

名取市社協からの要請はあるが、たすけっとのスタッフを常時差し向けるのは難しい。支援としては長くなるので、外部からの応援を期待。支援ニーズを掘り起こしても、支援につなげられなくてはいけない。

😊 全国の当事者に来てほしい



物資が集まりやすいということで、障害者向けの物資提供を始めたが予定が狂った。広告を打ったものの物資は集まらず、問い合わせの電話が鳴りっぱなしになり、スタッフが仙台市内の拠点をかけずり回った。どうしようという時にAJUからの10トントラックが来て助かった。



重度の若い障害者による訪問を打診したところ、是非見に来てほしいとのこと。

CIL たすけっと

〒982-0011 仙台市太白区長町 1-6-1
TEL022-248-6054/FAX022-248-6016
<http://blog.canpan.info/tasuketto/>

7月16日、代表の及川さんを名古屋にお呼びし、災害時要援護者避難支援セミナーで体験を語ってもらいます。

ダスキン海外旅行記 Part3

～イギリス編～



前列の左から4人目が筆者(井川潤子)

皆さん、こんにちは～(^ ^)

今回、ふたりの大切な友人と初のヨーロッパにて海外研修に参加してきました井川潤子です。フィンランドでの一週間について書いてくれた千恵ちゃんの第1弾、フィンランドとイギリス両国の交通事情について書いてくれた沙耶ちゃんの第2弾に引き続き、今回はイギリスでの5日間についての第3弾を書きたいと思います。でもその前に少し自己紹介をさせていただきますね。

私は、先天性多発性関節拘縮症という生まれつきの関節の障害があり、外出の際は簡易電動車いすを利用しています。一宮養護学校卒業後、高校生の時に参加したAJU自立の家での夏季体験プログラムをきっかけにサマリアハウスに入居、4年間の初の1人暮らしを経てその後2人の友人とマンションにてルームシェア、そして今は本当の意味での地域での初の1人暮らしを始めて2年が経ちました。沢山のヘルパーさんや友人に支えられて、今の生活を私なりに満喫しています。海外には昔から興味がありました。今も国際パーティーに参加してみたり、週1ペース位でイギリス人のカッコ良くて素敵な先生に英会話を習ったりしています(笑)。

さてさて少し話がそれましたが、そんな私がこの海外研修に参加できる事となり、本当に夢のようでした。日本での福祉制度については自分が実際に利用している事もあり、ある程度はわかっているつもりでしたが、一步外の世界へ出てみるとそこはまさに未知の世界でした。外国で障害のある人々はどんな環境で、どのような福祉制度を使い、どうやって生活しているのか。実際に行って話を伺ったり、実体験を通して気付かされた事や感じた事が沢山ありました。それらについて、少しでも皆さんに伝えられたらと思います。

狭い機内

14時にフィンランドのヘルシンキ空港を出発し、ヒースロー空港到着後、地下鉄、列車を乗り継いでサウサンプトンへ移動しました。飛行機に

乗る時はいつもそうですが、機内の通路は非常に狭くて、機内用の小さな車いすに乗っても膝などが座席にぶつかってしまい、自分の席に辿り着くまでに時間がかかってしまいます。また機内で最もしんどかったのがお手洗いでした。通路が狭過

ぎて他のお客さん達に迷惑をかけてしまうし、何より車いす用のお手洗いが無いため最初のセントレア空港からヘルシンキ空港へ向かう時など、10時間以上もお手洗いに行く事ができずキツイ思いもしました。



日本とは全く違う制度に

翌日、SCIL (Southampton Center for Independent Living) を訪問しました。ピアサポートミーティング (障害当事者が集まり話し合う場) に参加し、ゲームや日本とイギリスの違いについて話し合いました。こちらの自立生活支援センターは本当にアットホームな雰囲気、まるで気心の知れた人達と午後のひだまりの中でお茶会を楽しむといった感じで、心が和みました。さらに、”The Young Disabled People's Weekend at Avon Tyrrell” という DVD を見ました。これは障害のある若者が中心に活動、企画した作品で、他人に道を決められるのではなく、それぞれの夢を再確認し、それを伝えていくことを目的として作成されたものでした。昼食後、SCIL の代表イアンさん、事務局レスリーさんから今回イギリスで学びたい事のメインでもあった、ダイレクトペイメント制度についてお話を伺う事ができました。

『ダイレクトペイメント制度』とは、行政から直接お金をもらい自分で介助者を雇用し生活のアレンジをする制度です。この制度は障害者だけでなく、介護をする親 (ケアラー) などにも利用することができます。また介助者を雇用する事だけではなく、行政から支給されたお金で車いすを購入し

たり、車まで支給される (本人でも PA (パーソナルアシスタント) でも運転可能) など、さまざまなサービスがあります。日本では、PA を雇用するのは事業所です。また、国からのお金を受け取って管理しているのもやはり事業所です。でも本当の意味での自立に近いのは、このダイレクトペイメント制度だと正直思いました。本当に素晴らしい、障害者にとっては夢のような制度だと思いました。そして、国によってこんなにも違う制度がある事に驚かされました。



ピンチ...

9月10日は思いもよらず1日休息することとなり、私にとって辛い日となりました。前日の夜、ホテルの室内にあるシャワーを浴びてあがる時に介助者が足をすべらせてしまいそのまま浴槽へ落下、肩の骨を骨折しそのまま救急車で病院へ搬送されました。



骨折はひどくて全治3ヶ月... 肩の激痛と、この後の事を考えると頭が真っ白になってしまい

ました。でも、ダスキンの担当アドバイザーさんや通訳さんが付き添ってくれて、少しずつ現状を理解し受け止める事ができました。みんな慣れない土地で毎日新しい人に会い、外出続きでの疲労感が一気に来たのかもしれない... そう思い、翌日のプランは全てキャンセルし久々の休息をとりました。でも大変なのはこの後でした。日本で入っていた海外旅行保険を使うためのやり取りが大変

で、この海外旅行保険を使うための条件として、必要ないのに何故か日本語も話せないフランス人（保険会社の支社がフランスにあるため）の看護師を一人派遣するとか、移動は全て救急車でしてもらおうと言われて…。何とかフランス人の看護師だけはまぬがれましたが焦りました。しかし、驚いたことにイギリスの制度は充実していました。海外旅行保険の加入の有無に関わらず、外国人に対しても医療費は全て無料との事でした。今回の場合のような緊急時での診察や、治療、救急車の利用あるいは在住中の通院などにも適応されるそうです。イギリスは障害者手帳のようなものがないので障害を証明する必要はありませんでした。

反面、ホテルについてはバリアフリーの所で予約したはずなのにシャワーが浴槽の中でしか浴びられない設計になっていた事に疑問を感じました。後に、SCIL の方達がこのままでは良くないので改



善できるように働きかけると言っていました。問題が起きたら直ぐに行動、見習いたいです。その日以来、現地の人達からの私のニックネームが“ショルダーウーマン”となった事は間違いありません(笑)

翌日は午前中からサウサンプトンで観光、タイタニック出航の港街を散策しました。サウサンプトンは何と言っても、有名な映画『タイタニック』の舞台になった場所です。私はマーケットで色々なお土産を買いましたが、ようやく日頃習ってきた英会話が活躍しました。夕方からはイアンさん宅でガーデンバーベキューをしながら、ピアサポートミーティングで一緒だった当事者の方たちと交流をしました。私にとっては最も楽しい1日



となりました。お酒も入り、リラックスした時間を過ごせました。9月6日が私のバースデーだった事もあり、手作りのケーキでサプライズなお祝いをして下さり一生の思い出ができました。

ロンドン

9月12日は列車と地下鉄を利用しロンドンへ移動しました。ロンドン市内を観光し、ロンドンバスを利用してロンドnbrリッジ、タワーオブロンドン、Soho 街、ピックベンなどを観光しました。ロンドンでの滞在時間は僅か1日でしたが、名所をまわる事ができ、カラフルな街並みや真っ赤なロンドンバスにも乗れて大満足でした。



9月13日は朝早くヒースロー空港を出発し、9月14日10時にセントレア中部国際空港へ到着しました。

色々あったけど...

今回の海外研修では、楽しかった事や嬉しかった事、もちろん辛い事もありましたが、今となっては全てがよい経験となり、今後のためになる知識や情報を沢山得る事ができました。福祉の制度や医療の制度が日本に比べて進んでいることがわかって、今後の日本の制度の課題が具体的に見えてきました。日本と比べてイギリスの制度は充実しているので、障害者にとっても生活しやすい国だということがわかりました。今回、このような素晴らしい機会を与えて下さった、財団概要広げよう愛の輪運動基金の方をはじめ関わって下さった全ての皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

当事者参画で使いやすい制度へ 札幌市パーソナルアシスタンス(PA)制度 Part2

今回の報告は、実際に利用している障害者の声、また、その支援をするサポートセンターの役割について報告します。

そして、画期的であるといわれるこの札幌市のPA制度の実態と課題について考えます。

メンバー：伊藤秀樹（DPI 日本会議事務局員、頸髄損傷、簡易電動車いす使用）
岩瀬諒（マイライフ西コーディネーター）
伊藤葉子（中京大学現代社会学部准教授）



1. PA 制度利用者の声

PA 制度の利用者は平成 23 年 3 月現在で 29 名（うち 8 名が辞退）いますが、今回は試行事業の頃から利用されている A さん（20 代・女性・脳性まひ）にインタビューをしました。

A さんは札幌市でひとり暮らしを始めて 4 年目で、重度訪問介護を 330 時間受給し、その内 15 時間を PA 制度に移行し、35 時間に延ばして利用しています。

PA 制度のメリットは？

自分で選んだ介助者に自分が必要な介助・日程を直接交渉できるところで、事業所へ依頼した時のように毎回来る介助者が変わったりしないところです。また実務を全て自分でこなすことで、私と介助者との信頼関係作りにもつながっています。

PA 制度のデメリットは？

介助者をしっかりと雇用面で保障できない（社会保険や労働基準に当てはまらない。）ことで、それに伴い自分の生活自体も保障されないところ。

PA 制度は本来、事業所ができないところを補うことができると思っていましたが、急なキャンセルに対する保障がないので、相当な基盤を作らなければ、それなりのリスクを負うことになりました。

介助者に求めることは？

日常生活を送る上で、煩雑な事務作業を自分でこなすのは、とても大変なことです。例えば、自

分に関わっている介助者でチームを作り、先輩が後輩へ理念や技術を伝え、事務作業も手伝ってくれるような仕組みができれば、もっと気持ちと時間に余裕ができると思います。ただ、私の生活なので私を尊重して欲しいし、守秘義務も守って欲しいです。

これからも私の体は変化していくと思うので、その過程を知っている人に介助をして欲しいです。

また、卒業と同時に離れてしまう学生では、なかなか生活が安定しないので、できるだけ長い期間続けてくれる人がいいです。

PA 制度に望むことは？

通勤や就労でも利用を認めて欲しいです。

また、私が理想として描いている、上記のようなチームを作ることは、今の自分の PA だけでは難しいです。だからと言ってサポートセンターにも任せたくないです。近隣の事業所に自分で探した介助者を登録させてもらって、コーディネートや関係づくりは自分ですという自薦式の形もありますが、なかなか引き受けてもらえませんか、受けてもらったとしても、その事業所の方針で進められてしまいます。ダイレクトペイについても、私は自分で PA との関係作りができるのであれば、特になくてもいいです。

これからも変化していく PA 制度の中で、ただ安上りの制度ではなくて、その人の生活や能力にあった仕組みができることを望みます。

今回、A さんの意見を聞き、「障害者だからと

「って運動しなければいけない」ということを押し付けてはいけないのだということを感じました。全員が立ち上がらなければいけない時には、全体としての運動が必要ですが、日々の暮らしの中では、「自分がやりたいこと」「自分のやりがい」を求めて生活していくことが本当の意味での「当たり前」に地域で生活する」ということに繋がるのだと感じました。

Aさんは自分で事業所を立ち上げることも考えたらしいのですが、やはり自分にはやりたい仕事があるので、その仕事のためにPA制度を使いたい。また、旅行をする時にはPAと行くのではなく友達と行くそうで、お金を払う関係の人と行くのは嫌だし、誰でもいいわけではないけれど、親と出かけるときは親に負担をかけたくないのでPAに来て欲しいとのことでした。

当事者運動を積極的に行っている人は、どうしても制度は使うものとして勧めてしまいがちですが、どのように使うかは自分で選ぶことが大切だと思います。必要なものを「選べる」ことが、当たり前で地域で生活するということなのかも知れません。

2. PA サポートセンターについて

モデル事業を実施する中で、「介助者の確保が難しい」「どのようにセルフマネジメントしていったらよいか分からない」「介助者募集の仕方について学びたい」という課題が上がり、そのようなことを支援するために「PA サポートセンター（以下、サポートセンターと称す）構想が持ち上がり、2009年12月から試行されました。そして、サポートセンターが関わることで問題解決につながるケースが多かったことから、2010年4月から本格実施となり、現在は札幌市内で“自立生活センターさっぽろ”のみが受託しています。

サポートセンターは職員3名体制（その内2名は当事者職員）で21名（男女比6:4）の利用者の支援をしています。委託費は職員1名分の人件費程度しかなく、実際は人件費というより、訪問時の経費や通信費に充てられています。

サポートセンターの主な役割

- ・PA制度の紹介や利用に関する相談と登録、情報提供
- ・介助者募集、契約、シフト作成等介助コーディネートに関わる支援
- ・札幌市へのPA費請求やサポートセンターに提出する書類作成等の支援
- ・介助活動におけるトラブル発生時の支援
- ・利用者のセルフマネジメント力の向上と介助者の介助技術向上のための研修会等の開催

サポートセンターの現状と課題

サポートセンターは、利用者が行う事務的作業に関する支援に、相当な時間を費やしていますが、今後はそれに加え、セルフマネジメントに関する研修の必要性を、担当者からの話を聞いて思いました。

利用者は利用を開始する前に4時間の研修を受けますが、ここでは制度の概要や請求方法などの説明だけが行われます。しかし、これだけの研修では、とてもセルフマネジメントすることが出来ないことは分かっているので、時間とお金が無い中、個別に必要な支援を、随時、行っているとのことでした。研修は利用者本人だけではなく、必要な人には家族や適切な支援者と一緒に取り組む形でも行っています。

自立生活センターの事業の中に、自立生活プログラム(ILP)やピア・カウンセリングがありますが、これらは障害者が自立生活を行う上で、とても重要な役割を果たしています。例えば、制度の勉強や介助者との関係づくりはこのPA制度に直結しています。それぞれに違う環境に置かれてきた人に対して、その人に合わせた柔軟な支援ができるので、PA制度を利用する人には、ILP等を受けて欲しいということはもちろんのこと、ILPを自主的に受けたいと思えるものにしていかなければならないとサポートセンターも思っています。

このように、当事者が行う支援もPA制度には必要なので、自立生活センターがサポートセンターを担う意味があるわけです。サポートセンターが介入することは、ただ管理的なのではなく、日

常的な問題を解決することや、これから PA 制度を進歩させるためには必要なことだと思います。

他にも、長年施設生活を強いられるなどの要因で、社会経験の乏しい利用者が自分の介助者に操られ、本来、自分で決められる時給の額や介助の調整について、決めることが出来なかった人がいます。また、逆に利用者本人の都合だけでいきなり給料を下げてしまうことなど、介助者が理不尽な対応を受けていることに対する支援も課題になっています。

今後サポートセンターに求められるもの

今後、サポートセンターの役割として、PA 制度



の利用者のエンパワメントにどれだけ
の労力をつぎ込めるかが重要になります。また現在、「自立生活センターさっぽろのみで、

札幌市内全域を担っていますが、より細やかな支援を行うためにも、もう一つサポートセンターを増やすべき」と自立生活センターさっぽろの担当者は言います。

3. 課題

労働基準法の適用について

介助関係を安定させるための一つの考え方として、雇用主論というものがあります。雇用主は雇っている人に指示をし、自分が必要な介助を受けます。そして雇用主は雇っている人が安心して働けるように労働環境を整えます。これはお互いの立場を明確にするためのもので、PA 制度にも当てはまります。ただ、ここでいう雇用主はあくまでも考え方の一つなので、事業所で雇用している介助者と同じように、雇用保険や労災など、労働者として十分な保障をすることができません。また、給料が支払われているので、ボランティア保険にも加入できません。この状態では介助者が安心して働けないので、PA 制度では、労働基準法に準じた内容で管理し、事故等の最低限の補償については、市が保険契約者となり、介助者に対し

て損害賠償責任保険と傷害保険に加入しています。

利用対象者と介助内容の拡大

重度訪問介護の対象者以外にも PA 制度が利用できるようにして欲しいという声もあります。また、通勤や通学、通所、職場内での介助については、移動支援の利用範囲の見直しと併せて、検討委員会でも検討しています。

4. 激動の時代の中で産れた PA 制度

札幌市の PA 制度が作られた第一の目的は、介助時間を伸ばすためですが、検討委員会の当事者委員たちは、出来るだけ障害者の生活に必要な機能を盛り込むために提案してきました。

PA 制度を利用するに当たり、希望者は申請後、利用できるか否かを判断されてしまうわけですが、基本的に希望者には利用できるものであり、その上で配慮が必要であればするという考え方が必要です。例えば、事業所は制度を前提とした契約しかできないわけではなく、事業所の方針次第で私的な契約ができる柔軟性を持っています。地域の事業所を巻き込み、こういう形なら一緒にやっていけるというものを見出せば、ある基準で利用の可否を判断されるような形式的な線引きは必要なくなります。ただ、PA 制度が出来る前の障害者に対する法律というのは激動の時期であり、その時の状況を踏まえずに、議論はできません。

2000 年の介護保険実施の流れから 2003 年に支援費制度が実施され、介助が市場の対象となりました。24 時間介助が可能な事業所も徐々に増え、自立生活をしてきた障害者も事業所を選べるようになり、また、介助の質も変わってきました。そして、何より変わったのは利用者の意識が“仲間”から“お客”になったことです。

名古屋市は支援費制度実施に伴い、24 時間介助が保障され、利用者も利用時間数も増えていきました。これは運動の成果でもあり、私たちが望んできたことなのですが、事業所としては利用者からの依頼にこたえるため、資格を持っているヘルパーを探すことや、ヘルパー講座を開くなど人

材育成に追われました。支援費制度が実施される前は、介助者がいなければみんなで探しに行こう、介助ができなければみんなで育てよう、という考えが当事者団体にはあったと思います。それが“仲間”から“お客”になったことにより、人材確保や人材育成は、事業所がやって当たり前、できないのは事業所の責任になってしまうわけです。事業所としては依頼を受けたからには介助者を派遣しなくてはならないので、必死になって人を探し、シフトをやりくりし、報酬単価が下げられても必死になって回してきました。

そして、制度が障害者自立支援法に代わり、息切れしてきた事業所が撤退するという事態にも陥りました。また、ヘルパー不足により依頼を断るというケースも多くなりました。全国の障害者団体の中には、事業財源を頼りに事業所を立ち上げ、運動と事業の両立を目指して取り組んできたところもありますが、結局、事業所の事務作業に追われ、それを理由に運動が衰退していきました。

ただ、しっかりとした運動の理念を持って活動している団体は、事業所の事務作業に追われていても、今まで以上に活発な運動を行っている団体もあります。そこにはやはりカリスマ的当事者リーダーがおり、次世代リーダーの育成と理念の継承が行われています。カリスマ的当事者リーダーがいなければできないというわけではなく、良い見本がいる中で努力していかなければならないということです。また、運動と事業の両輪という輪をただ担当別に分けるのではなく、お互いの立場

を理解しながら協力し合っていくことも大切です。

最後にこの PA 制度は障害当事者の積極的な取り組みはもとより、私的勉強会から一緒に議論してきた行政の関わりが大きいことは前述でもわかれると思います。しかし、決して最初から分かりあって進んできたわけではなく、喧々諤々する中でお互いが歩み寄って来たことが重要になるわけです。また、行政職員にとっても、市民の生活に直接つながる現場で動くというのは、問題を改善することができる立場にいるということです。それをやりがいとして受け止めさせるには、やはり障害者が声を出し、目の前で社会が変わっていく様子を見せなければなりません。

私たちは今回の調査をすると決めた時、とても理想的で使いやすい PA 制度を想像したわけですが、実際の姿はまだまだ発展途中で選択肢の一つとして位置づけられています。それが悪いというわけではなく、現在、内閣府の障がい者制度改革推進会議で、障害者自立支援法に代わる新しい法律を作っていますが、必要なものを制度に盛り込むときの苦労というのは、並大抵のことではありません。しかし、両方に共通していることは当事者が参画していることです。この流れが他分野でも当たり前になり、更に議論が進められることの必要性を改めて感じた調査でした。





新しい家ではやることいっぱい

みなさん、こんにちは！マッスーです。あ！みんな、ジャニーズの NEWS(ニュース) のマッスーじゃないよ。年齢は 24 歳、障害は脳性麻痺で、簡易電動車いすに乗って、あっちこっち出かけています。

4 月の終わりに福祉ホーム（以下、サマリア）から引っ越しをしました。実際暮らし始めると足りない物がたくさんあって結構お金がかかるのだなぁと実感しました。みんな家を借りる前はお金を貯めたほうがいいですよ。僕の場合は不動産屋で払ったお金が 30 万くらいかかりました。ああ今からもっと節約せなあかん。ついこの間は、春だったのにもうすぐ夏やんか、はやいなあ。今年の夏は暑いのかどうかわからへんけど、浜岡原発も止まったし…。今年の夏は節約の夏だ。みんな暑い夏を乗り越えていきましょう。

前は“家探し編”をお伝えしましたがどうでしたか？いやいや、いろいろありましたね。振り返ってみると、失敗が多かったと後悔しました。でも、いい経験になったし、少し大人になれた気がします。それでは、続きをお送りします。



やっと落ち着いた～引っ越し準備だ！

マンションを契約し、4 月中旬から入居出来る事になり、僕は「やっと落ち着いた！」とほっとしました。はじめの一步をやっと踏み出したなあと思いました。そして、入居日が決まってから荷物の整理をしました。サマリアに 4 年間いたので、書類がたまっていました。ヘルパーから「えらあ。ためたね」と言われ、「そうやな。」と僕。結構いろいろな書類が多くて、結局全部処分しました。全部処分してリセットしようと思ったからです。あと、PS2（プレイステーション 2）と野球ゲームソフトを売りに行ったり…。なんと 1 万 5 千円で売れました。僕は「ほんまに？ほんまに？意外と高く売れたやんか、もう PS3 がメインなのに高く売れたのはラッキーだ。」と思いました。ヘルパーからも「高く売れると思っていたいなかった。今まで大事にしてきたおかげですよ。」と言われ、正直、嬉しかったです。売ったお金は、すぐに貯金しました。物は大事にすればいい事があるんだなと思いい、感謝しました。“PS2 今までアリガトウ！”

次に、衣類を整理しました。僕はファッションが、大好きで本当にたくさんの服がありました。着ない服もあり、これは「2 年前に買った服やん！」とか「見た目で買った服やん！」など思いながら、

整理してケースに入れました。なんか懐かしくなり、涙が出ました。4 年間、過ごした部屋なので、懐かしい物がたくさんでてきました。例えば、4 年前の写真がでて「丸坊主の自分やん！」とか 1 年前のサマリアコンサートの司会をやっていた写真もありました。「うわあ。懐かしいわ。」ヘルパーから「4 年間いろいろ経験したね。成長しているよ。」と言われ、僕は「ほんまに？おおきに～！」と言いました。長く介助してもらっているヘルパーに言われたので、ちょっと嬉しかったです。荷物詰めもやりながら、引っ越しの手配もやりました。本当は、引っ越し業者に頼むのが、当たり前だと思っていたけど、もし、業者に頼むのなら箱の数でお金が変わってくると聞いていたので、どうやって荷物を減らそうと考えて、要らない物は、売ったり、捨てたり、人にあげたり…。また、複数の職員から「もし、引っ越しするなら手伝うよ。」と言われました。それから、僕も業者の引っ越し料金を調べてみましたが、ちょっと高いので、職員とかヘルパーに頼むことにしました。

さあ、引っ越した。

荷物は 4 回に分けて運びました。1 回目は、ボランティア 4 人が来てくれて、主に小物系を中心に。その内の 1 人は、車で来てくれて「ほんま、

ありがたい。これが助け合いかな？」と思いました。無事 1 回目が終わりました。引っ越しは、大変だと実感しました。そのあと、食事をおごりました。ありがとうございます。2 回目は、2 人に手伝ってもらいました。あいにく雨で“最悪～”でした。主に棚を運び、それで漫画と CD、DVD を片付けました。3 回目は、2 人に手伝ってもらいました。この日は晴れで、よかった～。1 人は車で来てもらい、感謝です。主に電化製品以外ものを運び、部屋のデザインを考えながら、片付けていると、「どうしよう？足りない物がたくさんある。」と…。「そんなに慌てることは、ないちゃう？」とか「洗濯機はどうする？」など話しができました。片付けが終わったらまた一人に食事をおごりました。本当にたくさんの方が助けてくれるのでありがたい。頭が上がりません。4 回目は、職員が電化製品を運んでくれ、この日も晴れでした。本当は 1 週間前にやる予定だったけど大雨で中止しました。「これで最後か。やっと終わったなあ。でも寂しいなあ。」と思いました。部屋のデザインもだいぶ固まってきて、あとは足りない物を買うだけです。

新生活スタート マスー流、節約術

さっそく、掃除と片付けを始めました。段ボールに詰めた荷物がたくさんあり、ばらけた段ボールを置くスペースも少ないので困りました。ヘルパーに「ゴミの日は、いつなん？」と言われ、僕も「どうしよう？ゴミの日は、いつだろう？」と思い、調べたら段ボールを出す日は 1 ヶ月に 1 回でした。未だに捨てずじまいでいます。ゴミの日もやっと覚わってきました。サマリアのゴミの日と違うので覚えるのに精一杯です。サマリアもそうですが地域で生活すると、さらに、ゴミの分別をきちんとせんとあかんと思い、まわりの目も気になるし、僕の評判も悪くなります。また気持ちを引き締めました。1 週間過ぎたあとに足らない物、洗濯竿とピンチハンガーや掃除道具やスリッパなど買いに行きました。サマリアにいる時は、洗濯機は共同利用のため、買わなくてもよかったけど、地域に出



ると電化製品等を買わないといけません。初めは分からない事がたくさんあり、ヘルパーにアドバイスをもらいながら買いました。「洗濯機、買わんとあかんね。」と言われ、ほんまは新品が欲しかったけど、電気屋さんに行ったら、結構、高い値段だったのでやめました。僕は「せやなあ。新品がほしいけど高いやんか。中古でええちゃう？」と言い、ヘルパーが「そうやな。」と言いました。そこで、リサイクルショップに行き、洗濯機を買うことにしました。人生で初めて自分で買ったから嬉しかったです。1 万 4 千円（送料込み）でした。安くて助かりました。ひとつ勉強になったのは、洗濯場のサイズがあるのを初めて知りました。日用品も買いました。3 千円くらい使いました。ちょっと使いすぎたけど初めての事だからしょうがないと思いました。また、古くさいと思われそうですが、悲願のラジオも買いました。今までテレビしかなかったのでラジオを聞いて電気代を節約しようと思います。ヘルパーから「なぜ？今さらラジオなん？」と言われ「別にいいやんか、最近の音楽界がわからへんし、情報集めやし。地震のために買ったやんか。」と僕。「またあ。変な事しますね。さすが、阿部ワールドやんけ。」とヘルパーが、笑いながら言いました。ラジオを聞いていると高校時代を思い出します。あの頃、毎日ラジオを聞いていてラジオが友達でした。悲しい過去やなあ。でも懐かしいわあ！それに、本当は新生活だから、テレビを新しくしようと思いましたが、やめました。もったいない精神が出て。それなら PS3 を買おうと思っています。それから、食生活も変わりました。サマリアにいる時は、魚とか肉とか当たり前に食べていたけど、地域で生活し始めてからスーパーに買い物に行って、肉の値段が高く感じました。なかなか手が出せへんねん。贅沢な食事だと思いました。魚も同じかな？腐るのが早いし、骨があるし、もったいない気がしますね。その代わり、野菜をたくさん食べています。だけど、よくヘルパーに「肉も魚も食べない」とあ



かんで！！」と注意されます。なので、料理を作ってもらってバランスよく食べています。たまには、外食もしますが、基本的には安い食材を見つけては、買うたりします。まるでお母さんみたいに…。あとは、ネット契約とか住所変更等の手続きをし、これで新生活の段取りは、50%終了。あとの50%はお風呂の整備、インターネット接続、掃除機、衣料ケースなどがまだやれていません。自分の生活スタイルになるのは、半年かかりそうです。ゆっくりやっていきたいです。そして、地域に出ると当たり前だけど、いろいろな事に責任を自分でとらないとあかんし、家賃や電気代等も滞納しないように、お金を考えて使わないといけません。お風呂の時もお湯をためて、シャワーを使うと水道代がかかります。今は、なるべくシャワーだけで済まそうと思っています。夏は大丈夫だけど…。冬は寒いからどうしよう？…。まあ、我慢せんとあかん！！と思い始めました。生きていくのに必要なものは、お金かなあ？と思います。遊ぶ事も、食事何をやっても最終的には、お金ですからね。お金を使わへん遊びを考えていかないと、ストレスが溜まります。サマリアにいる時は、よくライブも行っていたし、カラオケとか友達と食事にも行ったりしていましたが、地域生活がスタートしてからは、出費を考えながら行動するようになりました。いかにお金を使わない生活を楽しむかが、これからの僕の課題だと思います。なんか、暗い話だけど、これが現実だと思います。よく友達に「地域で生活する事は辛いですか？」と聞かれるけど、僕は「楽しいです。」と答えます。お金を貯めて好きなアーティストのライブに行ってお金を使えるし、ありがたみもでてくるし、達成感があじわえます。

僕もカッコいい男になりたい！！

目標を達成したらまた、次の楽しい目標をたててやれば、どんなに辛い事があっても乗り越える事が出来ると僕は思います。そう思えたのは、プロレスを見てからです。僕はプロレスが大好きで、特に新日本プロレスが好きです。真壁様と永田さ

んの大ファンです。皆さん、新日本プロレスの事は知っていますか？以前にプロレスラーの武藤（全日本プロレス社長）とか大谷（ZERO-1 代表）が在籍していました。たぶんプロレスが好きな人はわかると思います。

新日本プロレスの真壁様がよく言っているのは『どれだけ強いプロレスラーでも、勝てない時期もある。調子がいい時は、勝てるんだ。最初から勝てる試合はない。俺は地面に、はいつくばって、毎日 IWGP ベルト（新日本プロレスの頂点）を目指して練習した。それで今の俺がある。才能がなくても強くなれるんだ。負けは負け。一度 IWGP ベルトを持った事がある。もう一度頂点を取る。』とよく試合後のコメントで言っています。僕はすっかり真壁様の虜になっています。

真壁様が言う通りだと思います。真壁様が、ヒール（悪役プロレスラー）をやめて、一年前くらいかなあ…。IWGP のベルトを奪った試合で始めは押されているけど最後には、勝った試合を見て胸が熱くなり涙が出てきました。ほんまに嬉しかったです。最後まであきらめない姿がカッコいいです。僕も真壁様みたいな男になりたいです。

僕は家族に恵まれてないので自分の力でやっていかんといけません。もう施設には入りたくないです。施設はもう嫌やねん。

悲しいですがお母さんは、今、どこにいるかわからないし、お父さんもある意味仕事バカで僕にはあまり興味を示しません。僕は、家族の力を借りる事は難しいです。だから一人暮らしをはじめました。僕が夢に向かって頑張ればいつかは、お母さんもお父さんも僕の事を見てくれると信じています。そして、お母さんの代わりに 20 年間、育ててくれたおばさんには、たくさんの迷惑をかけたりしました。本当に感謝しています。いつか恩返しに北海道旅行につれて行ってあげたいと思っています。



僕は、花にたとえると、まだ“桜の蕾”なので開花になるまで、頑張りたいです。“立派な大人になれたらええなあ”と思っています。



『熟年(?)“でつ”のお伊勢参り』と 「志摩ロードパーティーフマラソン 2011」 に参加してきました！！

みなさんこんにちは。「今年も半分が終わろうとしております。早っ！」ビールがおいしい夏はもうすぐです。やっぱり、今年もピアガーデンへ行く計画を立ててる“まちとでつ”です。

さて今回は、春の風と志摩の自然を楽しもうと、でっちゃんが、4月17日の日曜日に開催された「志摩ロードパーティーフマラソン 2011」に参加、そして、前日に「伊勢神宮外宮」に行って来たんだって～。ということで体験レポをお伝えしたいと思います。

“まちとでつ”は、脳性まひ(アテトーゼ型)で不随意運動(自分の意志とは関係なく身体が動いてしまう等)があり、外出時には、電動車いすを使っています。二人とも言語障害があるのですが、おしゃべりは大好きです。



今回はJR「快速みえ」で！！

まち: あっ！でっちゃん、また、お伊勢参りに行ったんだって・・・。

でつ: うん。旦那は、留守番だったけどね。前回お世話になった「NPO 法人 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター」(以下、バリアフリーツアーセンター)からの情報で「志摩ロードパーティーフマラソン 2011」に参加。ついでに伊勢神宮の外宮にも行って来たんだわ。

まち: そういやあ。前回、でっちゃんたちは、内宮のみの参拝だったんだよね。あと「志摩ロードパーティーフマラソン」のこともいろいろ情報に載ったわ～。

でつ: そんで！外宮へ参拝する場合には、伊勢市駅で下車すると徒歩5分でいけるし、今年の4月からJ



R伊勢市駅にエレベーターが取り付けられ、利用できるようになったんで今回はJR「快速

みえ」でいって来たわ。

まち: え～っと！「伊勢市駅」というのは、たしか、近鉄もあって、近鉄ホームのエレベーターが利用できるんだよね。

こんにちは
伊勢志摩バリアフリーツアーセンターと申します。
先日、伊勢市駅のバリアフリー調査に行きました。
近鉄、JR側とも、ホームから連絡通路まで上下線ともエレベーターが新設されていました。
今までも、改札側にあるホームへは車椅子でも行けたのですが、これで反対側のホームへも行け、
JR、近鉄側のどちら側へも降りられるようになりました。更に、近鉄の改札側のホームには、多目的トイレも出来て、一気にバリアフリー化が進みました！！
そこで森さんをお願いなのですが、もしJR(快速みえ)を利用して外宮さんに行かれるのであれば、乗車の際のスロープの写真と、介助の様子を写真に撮っていただけませんか？実は、現在全国バリアフリー旅行ネットワークで新しいHPを作成中でして・・・
そこで、福祉情報誌の取材をされるだろう森さんについてにとっては大変失礼ですが、伊勢志摩バリアフリーツアーセンターにご提供いただける写真の撮影をお願いしたいと思います。
快速みえの乗車風景だけお願いしたいと思います。
希望写真

快速みえに乗車の際のスロープの写真
車椅子で乗車の際の駅員の介助の様子

両方が無理なら、どちらか片方だけでもOKです。
もし、森さんの方で、写真を撮影する予定でしたら、是非我々にもご提供をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

でつ:それに～。バリアフリースターセンターからこんなお願い（前ページ枠内）をされちゃったもんでね。

まち:へえ。すごいじゃん。モデルデビュー？（笑）
伊勢市駅データ

	地上～改札口間	改札口～ホーム間
近鉄	（スロープ）	鳥羽・賢島方面行き（スロープ） 伊勢中川方面行き（エレベータ） 多目的トイレ有り （鳥羽・賢島方面行きホーム）
JR	（スロープ）	上り（松阪・名古屋方面） 下り（鳥羽方面）（エレベータ）
	車いす対応トイレ有り（改札側ホーム内）	

伊勢市駅は地味？！

でつ:それがねえ。私は内宮へは、何度か行ったことはあるんだけど、外宮は今回が初めて。思ったほど、きらびやかでなく、こじんまりとした駅で、JRと近鉄があるで、もっと大きな駅かと思っちゃった。



駅から500m先、伊勢神宮外宮に。

まち:で、前回の内宮参拝のときは、バリアフリースターセンターにボランティアの手配をお願いしてたんだけど、今回は、参拝のとき、ボランティアは頼まなかったの？

でつ:うん。今回はお願いはしなかった。火除橋前衛士見張所で、介助式電動車いすに乗り換えて、ヘルパーさんに操作してもらったんだ。手水舎で手と口を清め、参道を進むと、右手に御正殿があり、内宮の御正殿とは違って、段差が一段なので、比較的近くでお参りができるんだ。ただ、別宮の多賀宮は山の頂にあるため沢山の階段を登らなかん。車いすでの参拝はできないけどね。土宮、風宮は段がないので



車いすで参拝できるよ。

まち:へえ。そうなんだ。

でつ:でもね、お参りしてから、お昼ご飯を食べようと思って、お店を探したんだけど、近くにはなくて、ちょっと離れたお店で、伊勢うどんを食べ、今度は、近鉄「伊勢市駅」から「鵜方駅」に。

まち:泊まったホテルは、「鵜方駅」から近いの？

でつ:「鵜方駅前」から三重交通のバスで15分ぐらいのところ「志摩スペイン村」で降りてすぐ「ホテル志摩スペイン村」。前回の内宮に行った時と同じで、事前に三重交通の志摩営業所に、希望の乗車時刻を伝えて車いす対応のバスにしてもらったよ。鵜方駅前 15:25 発、志摩スペイン村 15:38 着のバス。

鵜方～志摩スペイン村間のバスについては三重交通（株）にお問い合わせ下さいね。

お問合せ先：

三重交通（株）志摩営業所：0599-55-0215

また、三交バス貸し切り状態！

でつ:私たちが、バスのり場で

待っていると、三重交通の運転手さんらしき人が「こちらへどうぞ・・・。」

というので、いってみる

と、車いす対応のバスが停車していて、また、貸し切り状態だったんだわ。



まち:え～っ！またあ。でも、前回は電車の到着時間が遅れたから、特別に配慮していただけたんじゃないの？

でつ:私も、そう思ってたんだけど……。よ～わからん。それで、志摩スペイン村バス停に到着。その駐車場では、マラソンの前夜祭の「ウェルカムパーティー」があって、新鮮な伊



勢海老の入った海鮮汁をふるまっていたわ。けど、私たちはちょっと疲れていたの、ホテルに・・・。

まち:へえ。美味しそう！

でつ:で、次の日も、同じ場所でいろんな模擬店やら、物産販売やらがあったんだ。私たちは、マラソンが終わってから、お昼ご飯にいろいろ買って食べたんだ。美味しかったよ。志摩は海の幸に恵まれた良い所だわ。そして、ホテルの夕食バイキングも美味しかったしね。夕食の前にたっぷり時間があつたんで、ホテルに隣接している「天然温泉ひまわりの湯」にいってみようってことに。



まち:温泉ってことは、なんか効能があるの？！車いすでも大丈夫なの？

でつ:泉質はアルカリ性の単純温泉らしく、健康増進をはじめ冷え症や神経痛・筋肉痛などに効能があるそう。脱衣所の入口も段差なし。脱衣所には椅子がおいてあるので、立ったまま着替えが苦手な人も大丈夫。車いすの人は、中段のロッカーが使用しやすい。お風呂の入口も段差なし。車いすは脱衣所までとなっているが、入る前に「タイヤを拭く」又は「タイヤカバー（貸出は行っていない）をする」等、自己管理ができる人は車いすのまま浴室に入室OKなんだって。それに、貸出シャワーチェア（数台）もある。



あと、壁側の洗い場に立ち上がり用の手すりが付いていたしね。浴槽入口に手すりあり。露天風呂は大浴場からの出入り口に段差があるので、車いすでは難しいかな。ひまわりの湯館内には車いす対応トイレもある。

まち:そりゃあ、ええねえ。

でつ:ゆっくりできたわ。そして、夕食のあと、土曜の夜には21時から約20分ホテルロビーでフラメンコショーをやっている、本場スペイン人のダンサーの情熱的なフラメンコだったよ。



志摩ロードパーティーフ マラソン 2011 に参加

でつ:志摩ロードパーティというのは8千人規模



の市民マラソン大会。ハーフマラソン、10キロマラソン、パルケパーティラン3キロコースがあり、

3年前から、バリアフリースポーツセンターのサポートによる「バリアフリーパーティラン」が行われているんだって。パーティランは特に順位やタイムは記録されず“仮装もあり”というお気楽なランなんだって。亀。鳥。さるもパンダもいたよ。

まち:で、でっちゃんは、何キロ走ったの？

でつ:バリアフリーパーティラン（約2キロ）のコースで、全体的にゆるやかな坂が多く、前半と後半にそれぞれ100mの少し急な坂があったかな？橋の上からの眺めがよかったよ。

まち:気持ちよさそうだね。

でつ:完走賞にきれいな桜扇貝（あっぱっぱ貝）のメダルをもらったよ。

まち:それから、お昼に美味しいものを食べて……。スペイン村にも行ってきたんだ。



でつ:スペイン村には、3時間ぐらいいたかな。そ

して、あらかじめお願いしてあったホテルの福祉送迎車両で鵜方駅まで送ってもらって、鵜方駅 17:35 発、近鉄名古屋 19:43 着の近鉄特急に乗って帰ってきました。ただ、この電車は、車いす対応ではなかったため、車いすから座席に移って、車いすをデッキにおいておいたんだけど、停車する駅ごとで、移動せんといかんくなっちゃって……。もう少し車いす対応の車両が増えればいいのにね。

まち:ところで、伊勢といえば、でっちゃんの大好きな「赤福」・・・もちろん、食べてきたんだよね。

でつ:それがねえ。今回は、外宮だけ行っただけなんで、「赤福本店」には行ってないんだわ。でも、鵜方駅で「赤福」は、買ってきたよ。まちさんところにもね。はい！

伊勢志摩へいこう！！

何度訪れても伊勢神宮は、やはり特別な感じがするなあ。敷地内にある木など、たいへん大きな木が多く、空気もちがう気がする。今回のマラソンは、お天気も良くっていい気分でした。たっぷり陽を浴び、風をきって走ってきました！また伊勢志摩は、自然がいっぱいで、美味しいものがいっぱいです。さあ、宿の手配は、伊勢志摩バリアフリーツアーセンターにお任せしちゃいましょう。

NPO 法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンター

TEL : 0599-21-0550

FAX : 0599-21-0585

〒517-0011

三重県鳥羽市鳥羽 1 - 2383 - 13

鳥羽一番街 1F



リニア・鉄道館に行ってきました！

あおなみ線の終点の金城ふ頭に「JR 東海 リニア・鉄道館 ～夢と想いのミュージアム～」がこのたび、3月14日からオープンしました。

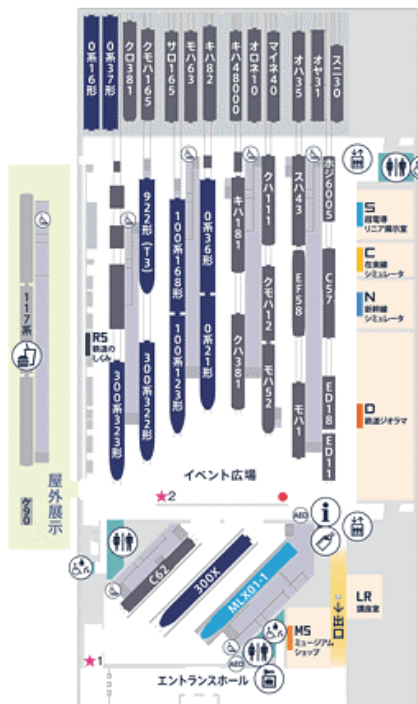
そこで、ま〜くん、さだくん、ちーちゃん、自称・名カメラマンのまこちゃんてゴールデンウィークの大穴日（5月6日）を使って、取材してきました！さあ！！リニア・鉄道館ハンティング！



JR 鉄道館へ入場

あおなみ線「金城ふ頭」駅を出たら、すぐJRリニア鉄道館があります。

1階には、昔懐かしい蒸気機関車から最新のリニア新幹線まで、いろんな車両がずら～り！



車両展示～その1

入場口を抜けてすぐ、暗闇の中に表れたのは、世界最速を記録した3つの車両。特に、蒸気機関車の迫力には圧倒されました。他にリニア新幹線や新幹線が展示されています。

車いすの人でも間近で見ることができます。機関車とリニア新幹線の横にはス



ロープがあり、リニア新幹線は客車の中に入ることができます。中は比較的広くて通りやすかったけど、入口がせまいので、大きな電動車いすは入れるかなあ？

「C62 形式蒸気機関車」は、かつて日本最大最速の蒸気

機関車で、1954年、狭軌鉄道の蒸気機関車としての世界最高速度（129km/h）を記録したそうです。引退後は名古屋市の東山総合公園に展示していたんだって。

「MLX01 型式超電導リニア車両」は、愛・地球博で展示されていたものです！記憶にある人もいるのでは？

体験シミュレータ

このリニア鉄道館の目玉の1つに、新幹線「N700」、在来線「運転」、在来線「車掌」の各シミュレータがあります。

シミュレータは、抽選で当たらないと体験できません。ところが僕らは展示車両に圧倒されて、そのことをすっかり忘れていました。大慌てで抽選箱に向かいました。申し込み受付は、一日に4回あり、時間が決まっ





僕ら 4 人も、ちょっと遅れて申し込みをして、なんと 1 人が当選しました！...でも、残念ながら、時間切れで体験できませんでした(泣)

シミュレータの申し込みは、以下の手順で行うといいと思います。

入館時に手渡される「シミュレータご利用案内（入館記念カード付抽選券）」で申し込みます。午前中の利用時間は入場の際、エントランスで、午後からの利用時間は、申し込み時間内にイベント会場で受付、抽選を行います。

抽選結果は、利用時間帯の開始時刻 15 分前をメドに、1 階イベント広場で当選番号が表示されます。「シミュレータご利用案内（入館記念カード）」の裏面に番号が印字されています。みごと当選したら、総合案内にて「シミュレータご利用案内（入館記念カード）」を呈示して、利用券を購入します。

利用券を持って、各シミュレータまで GO！

【利用料金】

新幹線シミュレータ「N700」	500 円
在来線シミュレータ「運転」	500 円
在来線シミュレータ「車掌」	500 円

車両展示～その 2



迫力の 3 両を通り越して奥へ行くと、広いスペースにたくさんの車両が！歴代新幹線も

そうだけど、国鉄時代の緑オレンジ車両（はじめての一人旅だった...涙）や、ブルートレインだった寝台車両や、「特急しなの」や、アニメ「銀河鉄道 999」の客車の雰囲気似ている車両があります。車いすで中に入れる車両がいくつかありますが、車両の通路の幅がせまく、手動車いすが入るの



ています。抽選券が付いている「シミュレータご利用案内」に時間が書いてあるので、それを見て申し込んで下さい。

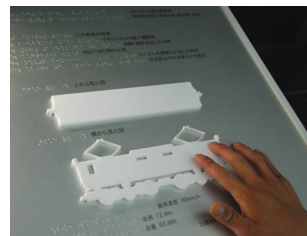
がやっとなです...

さだ: 小型の車いすの僕なら車内も入れるぜい！

車両の説明は、点字版もあるんだ。しかも、車両の形まで立体的にかたどってるんだ！

まー: 音声ガイド（500 円）もあるんだって。日

本語・英語・中国語・韓国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・ポルトガル語に対応しているんだよ。



ちー: あっちにすごい列があるよ。ジオラマが展示されているんだ！日本最大なんだって！

展示コーナー

さあ、次は 2 階へ GO！2 階には、歴史展示室や収蔵展示室、体験学習室、キッズコーナーなどがあります。映像シアターでは、高速鉄道をテーマに、鉄道の歴史や新幹線開発の軌跡など、さまざまな映像を放映しているそうです。

ちー: 時計や切符、一つ一つに歴史を感じるねえ。



昔の切符は厚紙だったよね。



まー: へえ～！切符はこうやって印刷したり、切ったりしてたんだあ。

まこ: うう～！懐かしい(泣)

デリカステーション

さあ！待ってました！お昼ご飯ですよ！2 階にはデリカステーションがあり、昭和 39 年の東海道新幹線開業当時に、東京駅で販売した幕の内弁当の復刻版もあります。お弁当は、キッズコーナーの隣の飲食コーナーでも販売しています。

食べる場所は、デリカステーション、飲食コーナーの他に、2 階通路の休憩所でも食べられま

す。また、館外にある「シティライナー」といわれた 117 系電車での客車内で食べることもできます。持ち込みもOKだそうです。

まー:初めて新幹線に乗った時、このお弁当を食べていました! 懐かしい!



さだ:僕は生意気ながら、炭火焼き風焼き鳥重。

トイレ紹介

さだ:実際に使ってみたけど、広さは充分あった。便器が低くて移動しにくかった。手を洗う流し台は僕の車イスでちょうどいい高さで使いやすかったよ。

まー:僕は、朝からお腹の調子があまりよくなかったから、数回、猛ダッシュでトイレに駆け込んでいました。(^^) 一般トイレは、ドアの幅が狭くて、入る時ぶつけやすいです。手すりがあったような気がする(^^) 必死だったのです(;´ロ`)



入館料: 大人 1000 円 小中高生 500 円
幼児 200 円

障害者手帳を提示するとご本人と付添者 1 名まで半額、高校生以下は 200 円となります。

開園時間: 9:30 ~ 17:00

休園日: 毎週火曜日

(火曜日が休日の場合は翌日)

12 月 28 日 ~ 1 月 1 日

アクセス(電車): JR 名古屋駅よりあおなみ線「金城ふ頭」下車、徒歩 2 分

駐車場: モノづくり文化交流エリア駐車場をご利用ください。

住所: 〒455-0848

名古屋市港区金城ふ頭三丁目 2 番 2

バリアフリー: 園内各所にスロープあり

車いすの貸出: 入場ロビーで貸し出しあり

身障用トイレ: 1 階 3 つ、2 階 2 つ

オストメイトトイレ(人工肛門装具者対応)、ベビートイレあり

問合せ先: JR 東海

050-3772-3910



時に静寂に勝る調べなく

堤 剋喜

兄弟3人でテレビを見ていた。たぶん夏休み中の日曜日。
番組の中で『トランペット吹きの子守歌』とアンダーソンという作曲家名を覚えた。
後で「この曲のレコードは持ってない？」と兄たちに尋ねた。
「うちで見たことはない。」「買ったおぼえはない。」
弟がもう一度聴きたがっているということは察したはずである。
この曲が入ったカセットテープを渡してもらえることを期待したけれど、
そんなことは起こらなかった。長兄はともかく、次兄は音楽の先生の卵だったから、
その気になれば、鑑賞指導の研究資料とでも称してダビングできたらう。
どうやら兄にはその気がなかったらしい。
あるいは「気に入ったのなら自分で探してごらん。
作曲家名と題名がわかっているんだから」という教育的配慮？

7年後、売り棚に『アンダーソン管弦楽名品集』を見つけた。
もはやLPではなくCD。
収録曲を眺める。目当ての曲はある。あれ、少し驚く。
＜『ワルツを踊る猫』給食のたびに流れていたやつだ。同じ人の作品だったのか。＞

同じくアンダーソンに『タイプライター』と題する作品がある。
タイプライターが紙に刻字する音やベル、改行の操作などをオーケストラに奏でさせるもの。
改行の時にしか休止がない。バックスペースを思わせる音もないし、
あれこれと言葉を探して悩む様子も感じられぬまま終わる1曲。
プロのタイピストの仕事ぶりに着想を得たのだと思う。
タイプライターは元々賑やかで、音や振動で状態を確認しながら使う機械だ。
この点を配慮して、最初に使ったワープロ専用機は、どのキーを押してもブザーが鳴るように設計されていた。
自分が押したつもりでいる回数よりも多くブザーが鳴れば、手ぶれか何かでミスタイプ、
長いブザーが鳴ったら、その組み合わせの操作は無効です、という意味だった。
キーボードは大ぶり。ハード面では使いやすかった。
ただし、2年目まではローマ字入力モードが存在せず、
『日本語ワープロ』として使うために、かなのキー配置を1から覚えるしかなかった。
英文タイプライターのキー配置も、
主にモールス信号をカタカナにして家庭に配達する電報をつくるために使われた
カナタイプライターのキー配列も、
あまり(特に右利きの人には)使いやすくない、と思うのだが、
パソコンのキーボードにはほぼそのまま受け継がれている。何か改善策は？



買ったばかりのパソコンは静かなもので、キーボードを打ってもさして音は出ない。
『パーソナルコンピューター』の通奏低音といったところだろうか。

前稿『給食と猫』を書いているときに、めまいのような感覚を覚えて机に顔を伏せた。
飾り棚のガラス戸がカタカタと鳴るのが聞こえ、地震だとわかった。
＜揺れが収まるまでじっとしていよう。「大きな地震でも本震は1分以内です。」
小学校でそう教わったけれど、あれは間違いだな。＞
音がやんだ。震源はどこ？ここから遠いのはわかるけど。
インターネットで速報を見ようとした。そのうちにパソコンが反応しなくなった。
やむを得ず電源を落とし入れ直す。自動バックアップファイルを開く
誠に恥ずかしいが、3月11日の夕方まで地震の規模や被害について知らぬまま、
いや、知るのを避けながら、予定通りの文を書けるところまで書いた。

時に静寂に勝る調べなく、沈黙が物語を生む。
気の合った聴衆がいれば、人は誰でも物語の主人公になれる。
静かに耳を傾けること。それも祈りの一つだろう。

聴くことで、誰かの荷が軽くなることもある。
わずかでも語り手の心の荷を聴き手が負うとき、
優越感を土台にした同情ではない、本当の共感がある。

グルメな調査隊 第66弾

ECO CAFE KUNIYOSHI 水と光のレストラン

場所：名古屋市緑区兵庫 1-106

最寄り駅：地下鉄桜通線『徳重』駅から徒歩 12 分

『神の倉』の『100 円ショップレモン』の向かい

TEL/FAX：052-848-8250

<http://www.ecocafe-kuniyoshi.com/>



名古屋市Kさんより

通路幅が広く、明るくゆったりとした空間なので、ファミリーや友達同士で、食事とおしゃべりを楽しみながらゆっくりと過ごせますよ。山菜や優しい味の蒸した野菜と、豆乳ソフトが美味しかったです！

★ ジャンル 洋食

平成 21 年 8 月オープン。地産地消により物流排出による二酸化炭素を削減しようと、肉、魚、野菜など食材は東海三県のもを主に使用。野菜は無農薬で、店の農菜園にて栽培。下ごしらえで出た野菜や魚のクズはシマミミズのコンポストで堆肥肥料化し、他の食材の残りも肥料化してもらっています。肥料は店の農菜園に循環使用するなど、安心、安全でおいしい食材の提供と ECO を心がけています。ハンバーグのひき肉は、店で朝挽いているので、フワフワで肉汁がたっぷり出ます。

★ ランチ(11:00~15:00)

シェフの日替わり創作ランチ

(ライス又はパン付き)・・・924 円

健康野菜のビュッフェ (1)

A 野菜ビュッフェ+

パフェパーセット

(食べ放題)・・・819 円

B 野菜ビュッフェセット

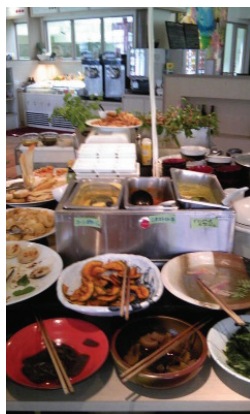
(食べ放題)・・・609 円

C 野菜料理ワンプレート

(おかわり無し)・・・473 円

1 このメニューはすべて、メイン料理を別料金

で注文したあと、セットとして注文した時の料金です。C セットは、単品での注文ができ、その場合 788 円になります。ランチタイムと



ディナータイムに利用できます。

メイン料理は、パスタ、オムライス、ハンバーグ等が各種あります。

★ ディナー (17:00 ~ 23:00 / L.O.22:30)

★ アクセス&店内の様子

入口：駐車場側から緩やかなスロープ、開きドア。

店内：段差無し、平坦、床はフローリングとタイル素材。テーブル 86 席、イス移動可、テーブル高さ 68.5 cm (テーブル下 65 cm)

★ お手洗い

店内：共同トイレと、少し広めの女性用トイレあり。(小さな車いすなら入れそう！)女性用は開き戸、段差無し、扉有効幅 71 cm、片側に L 字手すりあり。(共同トイレも同様に、段差無し、開き戸、片側 L 字手すりあり)水洗レバーは、水洗タンク横。



★ 駐車場 25 台 (内、車いす用 1 台)

★ 営業時間

平日 10:00 ~ 23:00 / 日祝 7:30 ~ 23:00

★ 定休日 なし

★ その他情報

・50 名より貸し切り可 / ・バースデー記念日特典として、来店の 3 日前に予約すると、メッセージ入りケーキをプレゼント。(予約する際、伝えて頂ければ OK！) / ・フリードリンク (食事セットで 210 円)やアルコールもあり。

★ 福祉情報誌購読者特典

2011 年 6 月号のグルメ欄ページを提示により、お食事代から 10% 割引します。ランチタイムも利用可。来店時に情報誌を提示して下さい。

旅の空から

皆さん、こんにちは。いつも旅行情報を掲載していただいている（株）チクトラベルセンターの松本です。東北地方のあちこちから復興の声が聞かれるようになり、私たちは継続して東日本を応援し続けることが必要ですね。



一足速い夏の沖縄旅行



最近、なぜか沖縄旅行のご依頼が多いので今回は沖縄について書いてみます。沖縄は本州より1ヶ月も早く梅雨がやってきます。この情報誌が発行される頃にはそろそろ沖縄が梅雨明け？となる頃でしょう。通常は6月20日頃が梅雨明けなのですが、この梅雨明け直後の1週間ほどは信じられないほどの暑さになります。そしてぎらぎらと太陽が照りつける本格的な夏がやってくるわけです。水着で海に入るときにTシャツを着て入らないと背中が日焼けしてヤケド状態になります。日中は必ず日陰にいないと皮膚表面がひどいヤケドになって病院へ行かなくてはならないほど痛い思いをしますので、沖縄の太陽をなめてかからないように注意しましょう。

沖縄本島の楽しみ方

那覇空港に到着するとすでにムツとした生暖かい空気に包まれますので、じっとりと汗をかきます。この汗をかいた状態で冷房の効いた場所にいると風邪をひいてしまうので、多少暑くても沖縄の外の空気に慣れるほうがいいかもしれません。どなたも同じご意見ですが、美ら海水族館の観光は必ずコースに入れてとおっしゃいます。この美ら海水族館は本島の北のほうにあるため、那覇市内からは1時間30分ほどかかります。高速道路



と一般道を通ってアクセスしますが、一番効率的に観光するなら、観光タクシーかレンタカーが良いでしょう。水族館の駐車場からは坂道を下るような感じになります。グループやリフト付きのバスなどで水族館に行く場合は特別に入り口近くで乗降できるのですが、申請が面倒なのと、時間をきっちり守らないと長い時間待たされるので一般の駐車場を利用したほうが早いようです。

せっかく水族館に来たなら、オキちゃん劇場というイルカのショーをぜひ観て下さい。病気で尾びれを無くし、ブリジストンタイヤが協力して人工尾びれをつけて泳ぐ「フジ」というイルカに遭えますよ。



動物が好きな人は、ネオパーク沖縄をお勧めし

ます。時間によっては珍しいお猿さんの餌付けの時間に遭遇することがあります。係りの人が餌を分けてくれることもあるので自分で体験できたらラッキーです。ただここには坂道がありますので、手動車椅子の人は一人で行動すると暑い中を汗びっちょりになるので介助の人がいる人にお勧めします。



果物好きの人は沖縄フルーツランドがお勧めです。園内に段差がないのと売店内に身障者トイレがあり、植物園

園は有料ですが、簡単に回るコースで無料コースがありますのでこちらをお願いして最後にお楽しみの「パイナップルの試食」が待っています。昼ごはんを抜いて行ってもお腹いっぱい食べられます。甘い完熟パイナップルですから、いくらでも食べられます。しかし思いきり食べた後はおみやげ屋さんが待ち構えていますので、何でもいから購入しましょう。

八重山諸島

沖縄本島以外に石垣島に行きたいとおっしゃるお客様が増えました。石垣島も海がきれいなことで有名ですが、川平湾のグラスボートはぜひお勧めします。予約を入れるときに車椅子利用と伝えないと係員がお手伝いできない場合もあるため注意して下さい。石垣島にもリフト付きの福祉タクシーが走っています。地元の高齢者をデイサービスに送迎したりしているので、予約をしていったほうが良いでしょう。

《八重山離島航路マップ》



沖縄本島と比べて、石垣島はのんびりした雰囲気です。ホテルでゆっくり過ごすのも石垣らしい過ごし方でお勧めです。石垣港から高速船で西表島へ行くのも楽しいでしょう。この高速船は頻繁に運航されていますので、車椅子で乗りやすい船を選んで予約なさることをお勧めします。行き先は大原港と上原港がありますので、自分がどんな行動を予定しているかによって行き先を間違えないようにしないと後でとんでもないことになります。石垣港から西表島へは日帰りでも充分楽しめますが、可能なら西表島内で宿泊なさることをお勧めします。

ホテル選び

沖縄本島、石垣島には宿泊ホテルが多く、高級ホテルから民宿のようなところまでいろいろです。

沖縄本島でもバリアフリールームやユニバーサルデザインルームと呼ぶ使いやすい部屋を持っているホテルが多くなりました。しかし思ったより競争が激しく、「すでにご予約済みです。」というホテルからの返事が返ってくるが多くなりました。それだけ多くの方が沖縄を旅行なさるようになったのですね。

プライベートビーチを持ったリゾートホテルから、那覇市内のシティホテルまで、ある程度の値段を出して宿泊するホテルは失敗も少ないと思います。ホテルの考え方がそれぞれなのでバリアフリーといっても完璧というわけにはまいりません。私もいままでいろいろなホテルのバリアフリールーム、ユニバーサルルームを視察しましたが、それぞれ特徴があつてどこが一番という言い方はできませんでした。

のんびり旅行

沖縄をのんびり旅行するなら、やはり本島だけでも最低4日間は滞在していただきたいですね。石垣島などをコースに入れるなら5日間6日間にしないと飛行機での移動が必要となり、時間が無駄になります。夏場の旅行となれば暑さも考える必要があり、1日にいくつもの観光地を入れると途中でグロッキーしてしまうのがオチです。

「沖縄でのんびりしたい」とおっしゃるならば、せめて半日でもホテルでのんびりする時間を設定してみてください。ホテルによっては朝食に大行列が出来て30分も待たされるときもあります。団体ツアーでは出発の時間が決められているので7時～8時は競争のような状態です。そんな時でも個人旅行の人たちは9時頃に朝食レストランに来て、ゆったりと食事をなさっています。「これぞ沖縄を楽しむ達人？」とそう思われるような旅行を皆様にぜひ体験していただきたいと思っています。

沖縄のバリアフリーブックを無料でお送りしております。ご希望の方は松本までご連絡下さい。



観光庁長官登録旅行業第735号

(株)チックトラベルセンター

ハートTOハート事業部

松本 泰守(まつもと やすもり)

ハートTOハートを担当して16年目

〒460-0003

名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F

TEL(052)222-7611

FAX(052)212-2778

matsu@tictravel.co.jp

チケットラベル ハートTOハート

東北を応援しよう！ みんなの元気を分けるツアー

地震と津波で甚大な被害を受けた東北ですが、市場や観光地は再開しています。今回は＜ありのまま舎＞も訪問し皆さんと楽しい交流も予定しております。日本はみんながつながっている強い国です。ぜひご参加をお待ちしております。

期 間：9月10日(土)～12日(月)
料 金：ひとり135,000円(2名1室)
出発地：中部空港
ポイント:リフトバス利用・ヘルパー添乗員同行
 連休を利用したプランです。現地ではリフト付きの観光バスを借り切って移動しますので、車椅子ご利用の方も無理なくご参加いただけます。

なつやすみ北海道 4日間

夏休みに家族で出かけるプランです。おじいちゃん、おばあちゃんも一緒に旅行に行ける良いチャンスです。

期 間：8月18日(木)～21日(日)
料 金：ひとり148,000円(2名1室)
出発地：名古屋・東京・大阪
ポイント:リフトバス利用・添乗員同行

連休に行く北海道・道東4日間の旅

道東の自然と体験をメインとしたツアーです。秋の道東は色とりどりの大地が楽しめます。通常のツアーではご案内しないおしゃれなレストランや釧路で有名な寿司屋さんへご案内する楽しいツアーです。 連休利用

期 間：9月23日(金)～26日(月)
料 金：ひとり168,000円(2名1室)
出発地：名古屋・東京・大阪
ポイント:リフトバス利用・ヘルパー添乗員同行

スイス周遊10日間の旅

スイスを鉄道で巡ります。山岳鉄道や氷河特急を使い車窓からの景色も楽しめます。連泊を基準とした楽なプランです。

期 間：8月22日(月)～31日(水)
料 金：ひとり548,000円(2名1室)
出発地：札幌・成田・中部・関西・福岡
 (札幌・福岡のみ15,000円高)
ポイント: 専用車利用・添乗員同行

台湾新幹線に乗ろう！ 台湾4日間の旅

台湾の新幹線に乗ります。乗り物好きの人に楽しいツアー。高雄観光や台南観光は大都会を離れての観光です。最後に首都台北の観光と、地下鉄に乗って観光へ行く乗り物何でも体験の旅です。

期 間:8月31日(水)～9月3日(土)
料 金：ひとり148,000円(2名1室)
出発地：中部・成田・関空
ポイント: 専用車利用・ヘルパー添乗員同行・現地お助け隊

イエローナイフ&カナディアンロッキー8日間

オーロラのチャンスがあるイエローナイフとロッキー観光を組み合わせたプランです。バンフの街は花が美しい通りを散策できます。

期 間：9月14日(水)～21日(水)
料 金：ひとり483,000円(2名1室)
出発地：中部・成田・関空
 日本各地から国内線追加代金で参加可能
ポイント:リフトバス利用(一部通常車両)
 ・添乗員同行

※ツアーだと休みが合わないという人へ個人プランです。国内も海外も出発日と行き先、何がしたいかを伝えていただくと、適切なアドバイスでコースを提案いたします。(ただし、無理なコースはお断りする場合もございます)



いつでも出発可能・バリ島5日間の旅

専用車・専用ガイド・専用サポートがついて、ハートTOハートで一番リピーターが多いのがバリ島です。現地のスタッフはとても優しい力持ちです。バリアフリールームやご希望によりリフト付き車両もご用意が可能です。

料金:ひとり 138,000 円(2名1室)から
(往復航空運賃・ホテル代3泊・朝食・専用ガイド・専用車)

いつでも出発可能・北海道3日間の旅

往復の飛行機・ホテル・専用の観光タクシーを組み合わせれば自分だけのオリジナルコースの出来上がりです。もちろんリフト付きの車両もご用意可能です。毎年多くのお客様にご利用いただくハートTOハート個人プラン北海道は、障がいの重なお客様が乗馬やカヌーにチャレンジできるコースもご用意しています。

料金:ひとり 85,000 円(2名1室)から
(往復航空運賃・ホテル代2泊・朝食・専用観光タクシー3日間)

7月9日(土)・7月15日(金)・16日(土)の入場に限り、志摩スペイン村・パルケエスパーニャの入園パスポートが

大人	4,800円	1,500円
中高	3,800円	1,500円
子供	3,200円	1,500円

になります。

但し、チケットは事前購入が必要です。

身障手帳をご利用になって購入なさるより安くなります。

この日にお出かけ予定の方は、お知らせ下さい。

■申し込み・問い合わせ■

観光庁長官登録旅行業第735号
日本旅行業協会正会員

(株)チックトラベルセンター ハートTOハート
〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-19
名神ビル6F

TEL:052-222-7611 FAX:052-212-2778

【月～金 09:30-18:30 土日祝休】

<http://www.tictravel.co.jp>

〔担当〕松本: matsu@tictravel.co.jp

こちらから何う旅行会社「トラベルパレット」

この度の東日本大震災にて被災されたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

想像を絶することで言葉が見つかりませんが、被災された方、ご家族や支援に当たられている方々のことを祈りながら、わずかでも、今の自分の日常を精一杯、丁寧にあゆんで行く、旅行会社という立場としても、お役に立てることを模索していきたいと思っております。

ゴールデンウィークを前に東北新幹線全線開通の予定が飛び込んできました。

作業所をなさってみえる地元(名古屋)の社長さんがご夫婦で旅行を熱望されました。「義援金もいけれど直接東北へ行って生きる方法になれば、自分も事業をやっている身、いてもたってもいられない」とお声をいただき、大急ぎでオーダーメイド手配旅行をご案内させていただきました。

旅は心のビタミン、思い立ったら吉日です。

ささやかではありますが、そんな思いを胸に、こんな旅のスタイルを「溢れる思いをそのままに」パレットに描いてみました

この夏・この秋のご計画にいかがでしょうか。

【絶景の宿 不老不死温泉と五能線の旅】

- ・名古屋発着のモデルコースですが、東京・関西・現地発着もお見積りいたします。
- ・地元東北のタクシー会社とまわる旅。ご人数・ご要望に合わせて行程を組みます。
- ・不老不死温泉はワイルドな夕陽を眺めながらの露天風呂の他、豪快な海の幸もお楽しみ。
- ・人気のローカル列車「リゾートしらかみ」ご乗車。電動型の車いすもスムーズにご利用いただけます。
- ・魚介の宝庫青森でのつけ丼、やきそばのB級グルメ弘前など、グルメも満喫。
- ・お帰りは新青森駅から新幹線ご利用の行程です。

1 日目	名古屋 10:10 発 全日空にて秋田空港へ 11:30 着 秋田空港-- (ご昼食をとりながらハイヤーにて) 秋田へ 秋田 14:10 発 五能線「リゾートしらかみ 5 号」 ウエスパ椿山 16:17 着 ご宿泊:「不老不死温泉」にて 露天風呂・海の幸を満喫
2 日目	ウエスパ椿山 10:40 発 五能線「リゾートしらかみ 1 号」 < A コース > または < B コース > < A コース > 鰺ヶ沢下車 11:41 着 ミニ白神散策・焼きイカ通り ご宿泊:ナクア白神リゾート/ホテルグランメル山海荘 (1 本遅い「3 号」ご利用ですと千畳敷えに 15 分停車します。ミニ散歩で大きな思い出を! ウエスパ椿山にもゆっくり滞在できます) < B コース > 津軽三味線生演奏をききながら 弘前 12:47 下車 / 新青森 13:25 下車 弘前市内循環 100 円バスで自由散策や黒石の「つゆやきそば」もご賞味 ご宿泊:大鰐温泉や弘前・青森市内のシティホテル星野リゾートの「津軽」さんも夏から営業再開のご予定です!
3 日目	ハイヤーや J R ご利用でお帰りは全線開通の東北新幹線 一例) 東京近郊の方 はやぶさ 6 号 新青森 18:14 東京 21:24 名古屋近郊の方 はやて 128 号 新青森 13:42 東京 18:08 のぞみ 251 号 東京 18:20 名古屋 20:03

通常期ダイヤでご案内しております。ご希望のご日程おうかがい、ご案内させていただきます。

【夢の王国復活! ディズニーリゾートお値打ちの旅】

春休みの悲しい静けさからディズニーリゾートが復活です。ホテルや舞浜駅、モノレール、イクスピアリやお店も再開、やっぱりここは笑顔あふれる場所です。今年だからこそまた! おとずれてみませんか



日本旅行さんのお値打ち企画ご案内です。

(トラベルパレットは日本旅行提携店です)

「往復新幹線 限定列車で行く 名古屋発 東京ディズニーリゾートへの旅」

日帰りプラン 往復新幹線限定列車 普通車指定席+東京ディズニーランドまたは東京ディズニーシー1デーパスポート付+イクスピアリ内

「フォレットティ・ジェルッタ」のジェラートまたはクレープ付

大人 15,500 円 中人 14,400 円

こども 8,700 円 (小学生)

さらに上記におとな・こども片道につき 1,500 円増しでグリーン車ご利用OK

6 月 30 日まで確定の企画です。

お座席数やご利用列車の限定プランです。詳しくはお問い合わせくださいませ。

宿泊プランもお値打ち設定がございます。

夏休みや、一足はやくクリスマスや春のご相談もぜひお待ちしております。

夏の発売と同時に混みあう日程もございます。

どうぞご計画くださいませ。

旅支度のお手伝い

「JR チケットやパスポートを取りに行く。トラベラーズチェックを購入する時に付添ってほしい。」「旅行の必要品を買いに行く時について来てほしい。」「1 人では不安なことがありましたら、ご相談ください。旅行の準備から楽しんで戴けるよう、お手伝いいたします。

「トラベルパレット旅くらぶ」ご案内送付をご希望の方、下記あてお知らせくださいませ。また「こんな旅をこじんまりと」というリクエストも随時受付中です。皆さまのお声をお待ちしております。

申し込み・問い合わせ

こちらから伺う旅行会社「トラベルパレット」

桜井憲子・林田明子

〒453-0021 名古屋市中村区松原町 1-24

COMBi 本陣 S204

TEL: 052-526-8008 FAX: 052-308-3802

sakurai@t-palette.jp 10~20 時(日・祝 休み)

(お届けなど不在の場合があります)

ホームページ <http://www.t-palette.jp>

トラベルパレット便り <http://blog.t-palette.jp/>

あいち旅サポートセンター



初夏の訪れ、道行く人の服装もすっかり軽やかになりました。新年度を迎え、早くも3ヶ月目に入りました。あいち旅サポーターは、この春、福祉施設の外出レクのサポートに数多く同行させていただき、愛知県内の観光地で素敵な出会いがたくさんありました。

7月はあいち旅サポーターが、愛知県一宮市で行われる『第56回一宮七夕まつり』にて、車いすをご利用のお客様の会場内でのお手伝いを、昨年を引き続きいたしますので、皆様ぜひお越しください。

★ 第56回 一宮七夕まつり ★

昭和31年に始まり、今年で第56回の開催を迎える一宮七夕まつりは、市民の夏の最大イベントとされ、本町アーケード街は見事な飾り付けでいっぱいになります。



【昨年の一宮七夕まつりの様子】

その豪華絢爛さは、仙台、平塚とともに日本三大七夕まつりのひとつとされています。

【日にち】平成23年7月28日(木)～31日(日)

【場所】一宮駅前 本町アーケード街

【アクセス】

《名古屋方面より》

JR 東海道本線「名古屋」駅 (新快速 9分)

「尾張一宮」駅下車すぐ

名鉄名古屋本線「名鉄名古屋」駅 (特急 14分)

「名鉄一宮」駅下車すぐ

《岐阜方面より》

JR 東海道本線「岐阜」駅 (快速 8分) 「尾張一宮」駅下車すぐ

名鉄名古屋本線「名鉄岐阜」駅 (特急 9分)

「名鉄一宮」駅下車すぐ

《セントレアより》

名鉄「中部国際空港」駅 (特急 54分) 「名鉄一宮」駅下車すぐ

名鉄「名古屋」駅下車すぐ

JR・名鉄ともにエレベーターがあり、ホームから改札までバリアフリールートで進めます。

駅～本町アーケード街(徒歩約3分)までの通りでもイベントが行われていたり、多くの屋台が並んでいますのでお楽しみいただけます。また、アーケード内は雨でもお楽しみいただけます。

【お車で越しの車いすをご利用の方】



【昨年の一宮七夕まつりの様子】

市役所にてお車の乗降が可能です。

お車は駐車場へ回送してください。

乗降場所の近くにはあいち旅サポーターが待機しております。

あいち旅サポーター主なお手伝いの内容

車いすの貸出し

車いすでご来場の方の移動のお手伝い

会場内のご案内

旅サポーター手作りの会場内バリアフリーマップの配布

サポートの事前予約も承りますので、個人、施設団体問わず、お気軽にお問い合わせください。

【車いす対応トイレ情報】

- ・ JR、名鉄ともに駅改札内
(オストメイト対応・簡易ベッド)
- ・ 一宮市役所西分庁舎
(オストメイト対応・シャワー有)
- ・ 真清田神社内
(車いす対応)



【JR 尾張一宮改札内】



【名鉄一宮駅改札内】



【真清田神社内】



【一宮市役所西庁舎】

～あいち旅サポーターとは～

愛知県委託事業で愛知県を観光で訪れる高齢の方や介添えの必要な方に観光のお手伝いを無料でさせていただきますスタッフのことです。



あいち旅サポートセンター

TEL (052)582-2164

FAX (052)533-6682

受付時間:9:00～18:00(土・日・祝日は休業)

<http://www.mwt.co.jp/tabisupport/>

e-mail: tabisupport@mwt.co.jp

福祉用具のリサイクル情報(11/5/27 現在)

欲しいもの、不要なものはありませんか？

リサイクルの輪を広げよう！

AJU自立の家は、なごや福祉用具プラザの中で、福祉用具のリサイクル品のコーディネートと福祉用具の販売、自立生活情報の提供などを行っています。

譲りますよ！ *金額のないものは無料です。

ベッド、床周り品

- ・自動体位変換装置 \ 90,000 ほぼ未使用
- ・エアーマット(アドバンハイクオリティー) 応相談 未使用

移動用品

- ・テニス用車いす OX \ 30,000 H.15 購入、週1で使用
- ・介助用車いす (MW-SL2B 松永) \ 15,000 1週間使用
- ・手動車いす(18インチ、オーダー品 ニック) 6年使用
- ・電動車いす(JW ヤマハ バッテリー交換要) 8年使用
- ・手こぎ三輪車(前輪12インチ、後輪14インチ) 不明
- ・ミクニマイティエース(支柱セット) 不明
(設置時に穴を開けない固定式リフト)

入浴用品

- ・入浴用介護リフト(ミクニマイティエイド80) \ 100,000 5年使用
- ・シャワーキャリー(ムツミ) 半年使用

トイレ用品

- ・ポータブルトイレ
(家具調木製、座楽KC型 セキスイ) 未使用
(家具調木製、洗浄、脱臭、暖房便座 リッチェル) 3ヶ月使用
(プラスチック製 EX-CP アロン化成) 3回使用
(プラスチック製 アロン化成) 未使用
\ 1,000 未使用
- ・スカットクリーン(電動収尿器)
男性用 \ 1,000 未使用
男性用 応相談 未使用

その他

- ・足浴器 応相談 4年使用
- ・吸水パンツ(男性用)Lサイズ

譲って欲しい！

ベッド、床周り品

- ・1、2、3 各モーターベッド
- ・折りたたみベッドかソファベッド・サイドテーブル
- ・マット(除圧、体位分散、エア、口ホ)

移動用品

- ・各車いす(手動、介助用、電動)・シルバーカー
- ・電動三輪、四輪車・電動車いすユニット
- ・マイリフティ、つるべ床走行式リフト
- ・JW1 か JW2 のバッテリー・歩行器、歩行車
- ・松葉杖・一本杖、4点杖、ロフトスタンドクラッチ
- ・子供用車いす、バギー、PCW

入浴用品

- ・入浴用車いす・入浴用チェア・バスボード・バスリフト

その他

- ・紙おむつ・防水シート・補高便座
- ・リーチャー・くつ下エイド(くつ下を履く補助具)
- ・各クッション
(車いす用、低反発、円座、体位変換、口ホ、エア)
- ・クッションチェア Lサイズ・口ホクッションカバー
- ・各スロープ(折りたたみ、レールタイプ)
(2M、3.9Mの板タイプ)
- ・段差解消機(据置型)・電動昇降椅子
- ・靴(22.5cm~23cm)・装具用靴(26cm)
- ・介護テーブル・徘徊センサー・ストレッチャー
- ・車用つり革・防水カーシート、3点とめカーシート
- ・トイレ用簡易手すり・立ち上がり用補助いす

「譲って」欲しい方、「譲りたい！」という方、ぜひご連絡下さい。

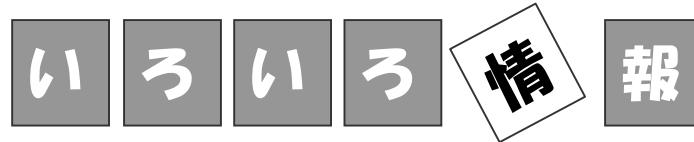
<福祉用具についての問い合わせ>

●AJUリサイクル相談事業部●

TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159

ホームページでもみることができます。

<http://www.aju-cil.com>



災害時要援護者の避難支援セミナー ー東日本大震災における被災障害者の現状と課題ー

- 1 目 的 東日本大震災では、避難所にすら避難できずにいた障害者がいたことを忘れてはなりません。「大量・一斉・公平・画一」の支援原則からこぼれ落ち、支援ニーズすら発信できずにいた実態。甚大かつ広域的・長期的な被災状況と全員が被災者という中、より弱い立場に置かれた人に問題が端的に表れたといわれます。
大震災から4ヶ月。救出救助期、避難生活期を経て復興期へ向かおうとしている今、時間的経過の中で災害時要援護者の置かれた立場と支援の課題を検証することは重要です。
今回のセミナーでは、長期にわたる被災地障害者支援を行ってきた講師と被災した障害当事者をお招きし、被災地障害者の置かれた状況の分析（事例検証）、時系列での課題の整理を通して、我が町の地域協働や地域防災を見直す契機とします。
- 2 日 時 平成23年7月16日（土） 13:00～16:00
- 3 場 所 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）12F 中会議室（1103）
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38
TEL 052-571-6131 <http://www.winc-aichi.jp/>
- 4 参加費 無料
- 5 定 員 80名（先着）
- 6 参加対象 自治体消防・防災関係者、保健福祉関係者、社協関係者、地方議会議員、障害当事者団体、災害ボランティア、福祉サービス事業者など

7 内 容（予定）

時 間	内 容
13:00～13:05	主催者挨拶・趣旨説明
13:05～14:05	講演「被災地障害者への長期的支援から見えてきたこと」（仮題） 被災地障害者センターいわて事務局 八幡隆司 氏
14:05～14:15	休憩
14:15～15:45	パネルディスカッション「そのとき被災地の障害者は」（仮題） 釜石愛育会理事長 小野田哲 氏 仙台・CILたすけっと代表 及川智 氏 * コメンテーター 八幡隆司 氏 * 進行 AJU自立の家 水谷真
15:45～15:55	質疑応答
15:55～16:00	閉会挨拶

問い合わせ 社会福祉法人AJU自立の家 わだちコンピュータハウス

TEL : 052-841-9888 FAX : 052-841-1015 Mail : bousai@aju-cil.com

訪問マッサージ・リハビリ ひかり鍼灸院 体・験・談！

ひかり鍼灸院のマッサージを受けられた方から、体験談をいただきました。ひかり鍼灸院さん（最後のページに広告掲載）は、健康保険が使える訪問マッサージ・リハビリです。

お困りの方は、お気軽にお電話を！

Tさん(81歳)より

訪問マッサージを受けて、はや2年となります。最初のうちは膝の痛みで夜も眠れず痛み止めを飲んでいました。マッサージを受けて2週間くらいから楽になってきました。

この頃は、つい春眠暁を覚えずの感があります。多少の痛みはありますが、高齢者にこのような余生を楽しませて下さるのも土曜日と火曜日の先生のマッサージのおかげです。心より感謝申し上げます。今後もひかり鍼灸院さんのお世話になっていきたいと思ひます。何卒よろしくお願ひします。

木曽三川公園センター いろいろ

【木曽三川公園】



春から秋まで季節ごとの花で飾られる大花壇とゆったりと過ごせる大きな芝生広場がメインです。また、高さ65mの展望タワー、治水事業の歴史や木曽三川に生息する魚や鳥、昆虫、植物等を紹介する展示施設「水と緑の館」、輪中特有の「水屋（みずや）」と呼ばれる建物を持つ輪中の農家等があります。

入園料：無料

開園時間：9:30～17:00（イベントにあわせて変更あり）

休園日：毎月第2月曜日

（第2月曜日が休日の場合は翌日）

12/27～12/30

駐車場：無料（1240台）バスの駐車は別途対応

住所：〒503-0625 岐阜県海津市海津町油島 255-3

バリアフリー：園内各所にスロープあり

車椅子の貸出：水と緑の館受付で貸し出します。

身障用トイレ：水と緑の館1階、管理センター1階、第1駐車場に各1ヶ所ずつあり。オストメイトトイレ（人工肛門装具者対応）は、公園北ゾーン2ヶ所、南ゾーンに1ヶ所あり。

問合せ先：木曽三川公園管理センター

TEL 0584-54-5531

FAX 0584-54-5533

木曽三川公園

検索

【アクアワールド水郷センター】

園内にある施設を利用して様々な団体が、様々な活動を行っています。子どもから大人まで幅広い年

代の方に楽しんでいただける、楽しい教室満載です。

入園料：無料

開園時間：3/1～11/30 9:30～17:00

12/1～2月末日 9:30～16:00

休園日：毎月第2月曜日（第2月曜が休日の場合は翌日）

12/25～12/30

駐車場：無料（125台）バス3台

住所：〒503-0628 岐阜県海津市海津町福江 566

アクセス(車)：東名阪自動車道長島ICより約15分

アクセス(電車)：養老鉄道石津駅より海津市コミュニティバス「海津温泉」下車

バリアフリー：スロープあり

身障用トイレ：1ヶ所（オストメイトやベビートイレあり）

問合せ先：アクアワールド水郷パークセンター

TEL 0584-53-7200

FAX 0584-54-5022

アクアワールド水郷パークセンター

検索

【138タワーパーク】

高さ138メートルの美しい2つのアーチを持つ展望タワー「ツインアーチ138」、約4,000株の四季咲きのバラが咲く「バラ園」、コスモス等季節ごとに花が美しい花畑、日本初の本格的植栽迷路「ピサニの迷路・希望の塔」があります。開放感いっぱいの大芝生広場や思いっきり遊べるイベント広場、子どもたちに大人気のフワフワドーム・大型木製複合遊具などもあります。

入園料：無料

開園時間：平日 9:30～17:00

土日祝日、8/1～31、11/23～12/25

9:30～21:00（イベントにあわせて変更あり）

休園日：毎月第2月曜日（第2月曜が休日の場合は翌日）

12/27～12/30

駐車場：無料（900台）バス19台

住所：〒491-0135 愛知県一宮市光明寺字浦崎 21-1

アクセス(車)：

名神高速一宮IC 国道22号を北上約20分

東海北陸自動車道一宮木曽川ICより約8分

アクセス(電車)：名鉄一宮駅・JR尾張一宮駅前より

名鉄バス「一宮総合体育館行き」で約30分、「138タワーパーク」下車

バリアフリー：園内各所にスロープあり

身障用トイレ：園内各8ヶ所（オストメイトやベビートイレあり）

問合せ先：138タワーパーク

TEL 0586-51-7086

FAX 0586-51-7087

138タワーパーク

検索

【長良川サービスセンター】

長良川の自然に親しみ、水辺を利用した様々なスポーツやレクリエーションを楽しむことができます。都市公園としては初のセラピューティック・レ

クリエーションを实践する場として、障害をお持ちの方も健常の方と同じようにスポーツやレクリエーションにチャレンジできるような施設を目指しています。



入園料：無料

開園時間：センターハウス 9:30～17:00

河川敷：3/1～11/30 9:30～17:00

12/1～2月末日 9:30～16:00

休園日：毎月第2月曜日(第2月曜が休日の場合は翌日)
12/25～12/30

駐車場：無料(90台) 身障スペース3台

住所：〒503-0628

岐阜県海津市海津町福江字角山1202-2

アクセス(車)：

岐阜方面から 長良川右岸を南下し 約40分
名古屋方面から 東名阪自動車道「弥富」ICより約20分、長島ICより約15分
名神高速道路「大垣」ICより国道258号を南下し、約40分

アクセス(電車)：養老鉄道石津駅より海津市コミュニティバス「角山」下車 徒歩7分

バリアフリー：スロープあり

身障用トイレ：2ヶ所(オストメイトやベビートイレあり)

問合せ先：長良川サービスセンター

TEL 0584-54-2075

FAX 0584-54-5275

長良川サービスセンター

検索

【河川環境楽園】

国営公園、岐阜県営公園、自然共生研究センター、東海北陸自動車道・川島PA及びハイウェイオアシスから構成された複合型の公園として整備され、東海北陸自動車道川島PAからの入園も可能。

自然発見館や木曽川水園では楽しみながら自然について学ぶことができるほか、高さ70mの観覧車や世界淡水水族館「アクア・トト・ぎふ」、「水辺共生体験館」、「岐阜県河川環境研究所」があり、学びと楽しみのメニューがいっぱい。

入園料：無料

プログラム参加(ミニガイド、セルフガイドを除く)は有料、一部の施設に有料あり

開園時間：3/1～5/31 9:30～18:00

6/1～8/31 9:30～19:00

9/1～2月末日 9:30～17:00

(イベントにあわせて変更あり)

休園日：毎月第2月曜日 8月は除く

(第2月曜が休日の場合は翌日)

12/27～12/30

駐車場：高速道路より上り22台(バス4台)

下り218台(バス23台)

一般道路より885台(バス55台)

住所：〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町

アクセス(車)：

東海北陸自動車道「川島PA・ハイウェイオアシス」より徒歩約1分

東海北陸自動車道 一宮木曽川インターチェンジから車で約20分

アクセス(電車・バス)：

《岐阜方面より》

JR岐阜駅4番乗り場または名鉄岐阜駅2番乗り場から、岐阜バス「川島松倉」行きで約30分、「河川環境楽園」下車すぐ。(土日祝日のみ)
平日は「川島笠田」下車、徒歩15分。

《一宮方面より》

・JR尾張一宮駅・名鉄一宮駅からは、新一宮駅バスターミナル3番のりばから名鉄バス「138タワーパーク」行き約20分「138タワーパーク」下車、徒歩25分

《各務原ふれあいバス》

・JR蘇原駅か名鉄新那加駅から各務原ふれあいバスに乗り、「河川環境楽園」バス停下車

バリアフリー：園内各所にスロープあり

身障用トイレ：園内各所(オストメイトやベビートイレあり)

問合せ先：自然発見館

TEL 0586-51-7022

FAX 0586-51-7021

河川環境楽園 自然発見館

検索

ウォーターボールに挑戦しよう！

水の上を歩くことができる新しい遊びです。ボールの中に入って着水するだけで、泳げない方や小さなお子さまも簡単にウォーターボールをお楽しみいただくことができます。透明なボールの中から水面を覗き、時には魚などの観察をすることも可能です。

ジェットスキーやボートなどと違ってエンジンを使わないためとても静かで環境に優しい遊びです。

【志摩自然学校】

最近話題の『ウォーターボール自然体験』。常時乗れるのは全国でも2ヶ所しかないという直径2.5mの耐久性の高い透明ボール。乗り込んで空気を入れ海の上へ。大人が中に入って立ち上がることもできる大きさで、海の上でゆっくり寝ころんで水中観察したり、英虞湾に癒されるのもよいのでは？ボートで曳いてもらって散歩する海の新レジャー。

場所：大王町 次郎六郎海水浴場

所要時間：2時間(ウォーターボール体験15分、カヤック体験またはデコフレームづくり1時間ほか準備移動あり)

実施機関：通年(夏期は日中の体験を中止)

催行定員：2～6名

料金：大人...5,000円 小人...4,000円



資格：ファミリー／カップル／小グループ
持ち物：帽子、タオル、飲み物、着替え
アクセス(車)：伊勢西ICより1時間
問合せ先：〒517-0603 三重県志摩市大王町波切2199
 ともやま公園
 TEL&FAX 0599-72-1733

【琵琶湖】
場所：滋賀県大津市雄琴5-265-1
 アウトドアスポーツクラブ オーパル
営業時間：毎日開催しています

9:10 集合	9:30～11:00 頃
10:00 集合	10:20～11:50 頃
10:50 集合	11:10～12:40 頃
11:40 集合	12:00～13:30 頃
13:10 集合	13:30～15:00 頃
14:00 集合	14:20～15:50 頃
14:50 集合	15:10～16:40 頃
15:40 集合	16:00～17:30 頃

体験時間は約90分(乗る：10～15分、
 拾う：10～15分、作る：60分)
 とは休日と夏季のみ開催です。

料金：おとな...4,200円 小学生...3,150円
 幼児(4歳以上)...1,575円
 料金に駐車場代や保険代、施設利用料(ロッカーなど)が含まれています。

資格：小学生以上で、健康な人

体重90kg以下、2人合計で130kgまで。
 幼児(4歳以上)は大人と一緒にボールに入
 ったの体験が可能です。
 小学生と幼児だけは体験できません。
持ち物：動きやすい服装、着替え。
 スカート不可。金属アクセサリ等も外
 してください(ボールが破れます)。
お薦め：カメラ、夏季(7月20日～8月末)は水
 着(プールも利用できます)
予約方法：TEL0120-17-6688(9:30～18:00)

【伊豆ぐらんぱる公園】
場所：〒413-0231 静岡県伊東市富戸1090番地
営業時間：毎日開催しています
 9:00～17:00(3/1～10/31)
 9:00～16:00(11/1～2月末)
入園料：大人(中校生以上)：900円
 小学生：500円
 幼児(4才以上)：300円
 身障手帳を提示すると半額割引
 駐車場：500円
 伊豆シャボテン公園と伊豆海洋公園とのお
 得なチケットあり
問合せ先：ぐらんぱる公園 TEL0557-51-5553

医療相談室

長年、診療機関で障害がある仲間の医療ケアに携わっ
 てみえた「リハビリテーション医の万歳登茂
 子先生」のご協力で開催。

《相談日》7月9日、23日、30日

8月6日、20日

いずれも土曜日、予約制、30分程度
 時間は要相談

《対象》障害がある人

《費用》無料

《受付》自立生活情報センター

TEL 052-841-6677

FAX 052-841-6622

E-mail johoc@aju-cil.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福)AJU 自立の家 サマリアハウス内相談室



やさしい住まいの支援ネット

障害当事者、福祉、医療、建築関係者が有志で開設
 し、住宅の改造などの相談に対応。

《相談日》7月2日、16日

8月6日、20日

いずれも土曜日、午後1時半から

《費用》無料

《受付》サマリアハウス 浅井

TEL 052-841-5554

FAX 052-841-2221

E-mail sumai-sien@freeml.com

URL http://sumai-sien.com/

《場所》名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福)AJU 自立の家 サマリアハウス内



訪問マッサージ・リハビリ

自宅療養・歩行困難の方が対象です。寝たきりゼロのためにご利用下さい。

健康保険が使用できます
(医師の同意が必要)



(株)東洋医療グループ

ひかり鍼灸院

緑区鳴海町字大清水 69-1029

☎ 0120-56-0348

<http://www.hikarisinkyuin.com>

お気軽にご相談下さい。担当 / 牧野

車いすに乗ったまま「行きたい!」をかなえる



介護タクシー ととろ

でんわ 090-9184-5515

名古屋市千種区新池町2-22-8

tel/fax 052-782-3172

編集後記

東日本大震災から3ヶ月経ち、事故があった福島第一原発周辺を除き、一般生活は復興の速度を速めてきました。

AJUでは、発災直後から被災障害者の支援に当たってきましたが、いわゆる「大量、一斉、公平、画一的」を原則とする一般避難所の支援から障害者はこぼれ落ち、避難できないケースが多くありました。これを踏まえ、「個別、適時、優先的、多様」という新しい避難所支援のあり方を行政に提案し、AJU自らも実践していきたいと思っています。

そして、情報誌でも災害発生時、障害者に役立つ情報を発信していきたいと思っています。

(ナベ)

おわび

編集の都合により112号の発行が遅くなりましたこと、心よりお詫びいたします。



情報募集中!

障害福祉制度への意見、町で見つけたアクセシブルな穴場、あれ?ちょっとおかしいな?と思う車いすトイレの造り、親切なお店、グルメなお店、みんなに聞いて欲しい事件などなど、皆さんからの情報をお待ちしています。

ぜひぜひ、編集部までご連絡下さい

編集部

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-1015

E-mail f-joho@aju-cil.com

お待ちしております



隔月発行

年間購読料: 1,500 円

振込先(郵便局にて振込)

加入者名: 福祉情報誌発行委員会

口座番号: 00890-0-90573

お問い合わせ・購読中止のご連絡は、こちらまで

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-1015

E-mail f-joho@aju-cil.com